

新聞切抜

朝鮮關係

P

政治

昭和五年

Y Y

13(1)

治

五年

朝鮮自治制 參政權問題

齋藤總督の兼任によつて朝鮮の自治問題は著しく促進され漸く具体化せんとするに至つた、朝鮮の自治問題は二つの大きな分野に分つことが出来る、即ち一は朝鮮それ自体の自治を目標とするものと一は内訌延 主権のそれによるもの

齊藤總督は来る十三日最初の
道知事會談、十七日の警察部
長會談の終了を俟つて廿日頃

024

延長主義の下に進むべきである。

のて、齋藤總督の抱懷する意見は後者の内地純良士族のそ

果上し、その際舊臘 拓務省
方面と打合せた結果に基き、

朝鮮の自治制に關する問題を解決することとなつた。傳へられて居る、朝鮮の自治制は既に拓務當局との間に意見の一致を見て以來、今村内務局長を中心に専ら具體案の撰製を急いで來たが、通知事實を意見を參酌して適許意見、府面協議會を従来の諮問機關から一歩を進めて決裁機關とし議員は住民の選舉によるし云ふのが改正の根本である。

三

然し面協議員は面の維持の爲經濟的^{経済的}の點^点から道、府と一

1

法律の非調を執るものは至
事
情があるもので、當分これを指
定面に限定しこれが實施期に
ついては、三年後の現議員の
任期終了を待つて施行する方
針で、右具体案決定の諸手續
きを了した上て本年度内に、
朝鮮總督府制令を改正し實施
に猶豫期間を附して、公布に
内定したと傳へられて居るの
で次て來るべき問題は、朝鮮
に特殊な衆議院議員の選舉法
を施行し貴族院に勅議員を
送り、以て朝鮮の參政院問題
を解決すべきであることを主
張する。

國防思想の弛緩は

當面の重大な問題

解散部隊兵の朝鮮滞在は
内鮮人口緩和一の良策

南朝鮮軍司令官談

せればならぬのであるが以上の事
態で遂に今年となつたわけである
次にこれは自分一個の意見であ
るが軍會議も数日ともすれば
應々本式に開會され、内地でも
戻されたりして居るやうであるが這
は日下の陽到底現困難で根據
は頗る薄弱である、現に今度の
軍報會議に際してもフランスの
如きは風に軍報は空軍、陸軍、海
軍の三者が互に連繫して居る性
質のものであるから獨り海軍の
みを縮小したところでは目的は達
せられず、従つて此會議は眞の
軍縮に對する豫備會議にしかた
らぬと謂つて居るほど内地の
師團縮小、兵員減少の如きもそ
れと同様で四圍の状況から見

實現は困難であると同時にその
今日まで何等實現の形迹すら見
られぬが、何より證據である
然も往年四箇師團を減少した當
時の状況が如何に變化して居る
か又此上減少せられなければならぬ確乎
たる理由が何處に存するか之れ
等の理由に依つて一部云ふさこ
ろの師團縮小、兵員減少は到底
實現しない、斷定し得るのであ
る、只併し當局としては時勢の
進歩と科學の發達に向ひ兵器の
改良其他種々の經濟化に向つて
努力しつゝあることは事實で現
に調査機關なども設定されて居
るのである
朝鮮師團の増強問題に就いては
何とも云へないが朝鮮の兵備が手
薄であることは事實である、今
度の軍報會議に際してもフランスの
如きは風に軍報は空軍、陸軍、海
軍の三者が互に連繫して居る性
質のものであるから獨り海軍の
みを縮小したところでは目的は達
せられず、従つて此會議は眞の
軍縮に對する豫備會議にしかた
らぬと謂つて居るほど内地の
師團縮小、兵員減少の如きもそ
れと同様で四圍の状況から見

今日まで何等實現の形迹すら見
られぬが、何より證據である
然も往年四箇師團を減少した當
時の状況が如何に變化して居る
か又此上減少せられなければならぬ確乎
たる理由が何處に存するか之れ
等の理由に依つて一部云ふさこ
ろの師團縮小、兵員減少は到底
實現しない、斷定し得るのであ
る、只併し當局としては時勢の
進歩と科學の發達に向ひ兵器の
改良其他種々の經濟化に向つて
努力しつゝあることは事實で現
に調査機關なども設定されて居
るのである
朝鮮師團の増強問題に就いては
何とも云へないが朝鮮の兵備が手
薄であることは事實である、今
度の軍報會議に際してもフランスの
如きは風に軍報は空軍、陸軍、海
軍の三者が互に連繫して居る性
質のものであるから獨り海軍の
みを縮小したところでは目的は達
せられず、従つて此會議は眞の
軍縮に對する豫備會議にしかた
らぬと謂つて居るほど内地の
師團縮小、兵員減少の如きもそ
れと同様で四圍の状況から見

今日まで何等實現の形迹すら見
られぬが、何より證據である
然も往年四箇師團を減少した當
時の状況が如何に變化して居る
か又此上減少せられなければならぬ確乎
たる理由が何處に存するか之れ
等の理由に依つて一部云ふさこ
ろの師團縮小、兵員減少は到底
實現しない、斷定し得るのであ
る、只併し當局としては時勢の
進歩と科學の發達に向ひ兵器の
改良其他種々の經濟化に向つて
努力しつゝあることは事實で現
に調査機關なども設定されて居
るのである
朝鮮師團の増強問題に就いては
何とも云へないが朝鮮の兵備が手
薄であることは事實である、今
度の軍報會議に際してもフランスの
如きは風に軍報は空軍、陸軍、海
軍の三者が互に連繫して居る性
質のものであるから獨り海軍の
みを縮小したところでは目的は達
せられず、従つて此會議は眞の
軍縮に對する豫備會議にしかた
らぬと謂つて居るほど内地の
師團縮小、兵員減少の如きもそ
れと同様で四圍の状況から見

朝鮮統治大策16

民間も共助せよ

齋藤實子が奉公發狂の大精神を揮いて、第五次朝鮮總督として回の印綬を朝鮮に帶んだことは島嶼者の深々感銘する所であつた。齋藤總督は前任の途次出迎へ半島嶼者に對して、官規の肅、半島の工業化を高唱した、再は齋藤總督の心事を諒とし感涙催したものである。當時半島官の紊亂漸く暴露せんとして實に朝鮮の危きを想はしめた、而して方世界の事業界はその合理化に研究を重ね、時代の危機より脱せんとするに汲々たるのとき、半島は、昔時の農本位制下に、農套を株守し、世界の産業政策から取り残されて居た折り柄であつたから齋藤總督の工業化策は時勢に對する好感を得た。然れども齋藤總督の衷心にはただ公表せられない幾多の秘策を秘藏して居た筈である。官規紊亂による思想の變化傾向、自治制問題、官吏登用問題其他等々の問題が複雑して居た際に、齋藤子が誠々不言、慈顔に笑みを湛へて衷心抱藏の秘策を密しつつ只公表して差支への無い點をのみ、發表して、望洋の大量を示したことは世人の竊かに感謝したところのものであつた。

12

二 齋藤總督の半島統治策は決して無爲にして人を化するの太古式では無い、その人格として太古式であるとしても、其政治的手腕に至つては、凡庸政治家の追従を許さぬものがある。大正八年萬歲驛の後を受けて任に半島に蒞むや、その撥亂反正的政治手腕は、後代史家の羨望に値するものである。而して現在の半島は決して武陵桃源裡春夢を食ふが如き状態ではないのである。齋藤總督がこの難關を擧げて中央と折衝とするの統治策は、先づ二名位の樞密顧問官を半島の識者(朝鮮人の)奏請し、尙ほ同時に貴族院に於ける勅選議員を朝鮮人同胞中から推薦し、而して半島に於ける行司の官吏振替當てを一層朝鮮人側に有利ならしめんとするものであるらしい。自治問題に就ては、消評議會、府協議會を諮問機關から決議機關とし指定面に對しても内地の市町村制を採用せんとする意圖にあらしい。而して尤も至難とせらるるは、現在に於ける學生思想の善導問題である。

三

朝鮮に於ける學生思想善導に關しては、非常な難關が前途に横はつて居る。裏面に於ける思想團體の便帳は之を防止するに難くあるまい、而して運動の獎勵・内鮮人の共學等も積極的方策の一として妙であらう、而しながら、思想問題の如き、外形的手段では之を善導するに至難な事情がある。思想は思想を以てせよと雖識者の堅く主張する意見ではあるが、形而上の問題も、形而下の問題と全く分離して思考出来ない今日に於て、今日の經濟事情を援外視しては全く國論が成立しない時代となつて、思想善導問題の如きも、其反に伏する、經濟的關係に

眞實な考慮を拂ふの必要がある、内地に於ける、高等學校以上の諸學校に於ける社會科學の研究狀況を顧るときに、現代思想が如何に其生活の平調に飽きて、新鮮味の生活に轉換したいとの欲求があるかを窺知するに足るであらう、學窓二十年苦心螢雪の功は報ひられず、校門を出で、直に就職難に悩む、學徒の趁かんとする徑路は略は豫想に難くないであらう。

四

齋藤總督は来る二十日頃を以て東上し、中央政府と之等至難の問題に折衝の勞をとるとのことであるが、拓務省に於ても朝鮮統治問題に就ては深く研究を重ねつゝあると云ふ事であるから、齋藤子の統治方針は大体に於て之を是認せらるゝであらう、拓務省に於ては、曩に宮尾東拓總裁に對しても警告的質問をなした事實もあり、半島

經濟問題に對して其甚の注意を拂ふて居る事實があるのみならず、吾人の力説せる對滿策に就ても、最善の努力をなさんとするの傾向にあるから、半島の統治は一局面を開くに至るであらう、殊に齋藤總督は半島官界の一大異動を斷行し、新進氣鋭の士を要路に抜いたから、之等新進の士によつて、半島官界の綱規を振肅し、併せて、半島統治の大策を遂行するであらう、否、是れ非とも、今次任用の新人によつて半島統治の興果が納めしめなければならぬ、這是單に官界人の腕のみに信賴すべきでなく、在野民間の識者も共助の勞をとらなければならぬ處である。

道計議會

三日目午後

21

に北倉の防水に於いても考慮はしている、千徳橋も五年度に架

設の見込はない
こ一々親切に空懸、趙元祥氏より

はは質問あり次いで郷世胤氏より
臨橋里道警御助を本年で打ち切り

來年はやらぬと速断的に當局は
言明されたが果して異意如何

語問すれば
藤原内務部長 臨橋里の御

助は特別に補助の必要を認めた
から本年は特に補助を増してあ

るので來年は特別の必要を認め
ない限り當然それだけの額が敵

少するといふことは、速答出來
る、打ち切るさか何とかいふ意味

ではない
順川の金基延氏は

順川、新倉の市區改正並に新倉

の防水工事に就て道警局はその
必要を認めないか

西岡土木課長は「いづれも必要を
認めます」とさつさり答へたため

金基延氏その答辭に満足せず更に
駁し意見を費して屢々意見を陳ず

れば藤原内務部長は
事情は判つてゐるが順川の如き

は昨午下水工事をやつたので大
總御希望に添ひ得た積もりである

る、またまた他地方になすべき
仕事を多めるのであるからその必

要を認めてゐても急速に御希望
にそふことは出来ない、

金基延氏は「金がうんざかゝるか
らやれないさ仰しやなら順川、

新倉の市區改正はあきらめるより
他に途はない」と皮肉水経費投

に追つたが思はしき客籍が得られ
ず悲觀すれば、藤原内務部長より

他の項目では順川に報ひてある

からそんなに悲觀なさらんやう
と慰めて愛嬌ある答辭で議場を温

かい笑ひかたす、次いで成川郡
金觀變氏に豫算面を見るさ

經常部の第一款土木費を見るさ
餘り省みられないかに思はれる

西岡土木課長 經常部の土
木費にある道路は廣い意味の道

路で勿論東橋梁などの大きい
修繕費はこゝに含まれてゐない

金觀變氏はなほ語を次いで
徳山橋は本年中に出来上るのか

石岡土木課長
交通に必要なだけはやりたい

と答へる金觀變氏は
成川郡内の三等道路は何れも必

要だが本豫算面には何ら計上さ
れてゐないのは洵に遺憾に思ふ

西岡土木課長より「經費の關係で
御希望に副ひ得ないが當局は誠意

を以て云々」の紋切型でこれに答へ
道路問題で金觀變氏議場を獨占

すれば、郷世胤氏より

議事規定に依れば時間は四時迄
である最早定刻も過ぎ、そこで

あるからそれで打ち切では如何
と語れば

園田議長 昨年でもであるが土
木費關係質問だけは本日で盡く

したいからお疲れのことは思ふ
が今暫く議事を續行したい

江東の
金問俊氏 諸問第一號案の

うち主なるものは土木費だと思
ふ、それを短時間に質問しつくす

ことは本本意であるから質問を盡
すなら電燈がける時刻になつても

續行しやうし、それがいかねば明
日に延ばして質問を許してほしい

園田議長 お疲れさ
も少し議事續けたい、模様を

見て延ばすか打ち切つて閉會する
かに決めた

と笑張り中和の宋曉變氏は
質問がござるご要望になつて

調査は徹底的にやつて貰ひたい。林業技手十五名は少ないが加ふる意志はないか

農林部長より林部調査は徹底を考へてある又林業技手は

算する意はないと答へ、蠶業の供給に關しては岡田農務課

より年度より増徴してゐることを次いで郷世胤氏より發言を

するや岡田議長は病室時刻も過たから早く閉會

と云はれたが郷氏五分間では

と議場を笑はせ議中第一議會未了のもの全部を

通じて質疑應答をなすことになり

農務課長より郷世胤氏より

郷世胤の孫郷厚氏より

郷世胤の孫郷厚氏より

郷世胤の孫郷厚氏より

目下規則は立案中である岡田議長よりこれで勸業費は打切

りこれで閉會しますと述べ午後四時三十五分開會

道評議會

五日目午前

が二萬三千餘の増加を見た財界の影響其の他かこがに鑑古々當

局は自心をもつて計上した、尙各税目は昨年と略同様である

と説明し農務課長は女子高等普通學校校務委員、蠶物業検査料

の自然増収等につき補足的に説明をなし、孟山の趙元祚氏立つて

モヒ中華者治療醫學講習所の費費等各般に亘つて質問を試み山

内衛生課長よりモヒ患者をばつたらかして置けと道評議員の

御言葉として受取れぬ本村の方

針て各道共にこれが治療の徹底を期して居り本道も短期間治療

ではあつたが好成績を上げたといへば趙元祚氏は

担任せよとはいはん、徹底を期せよ

といふのたゞ答へると山内衛生課長は更に

そんなら先きにいつた通り、徹底を期し、あくまで親切丁寧に

と答へて進べ農務課長より醫學講習

所は昭和三年は私生児であつたが

四年よりは總督府令にもつてき設立されたもので其の間資格は向上

してゐる費等各般に亘つて質問を試み山

内衛生課長よりモヒ患者をばつたらかして置けと道評議員の

御言葉として受取れぬ本村の方

第五百五十六號

後 (三三)

山内衛生課長 平賀、鎮南
浦は、でもかく他の平坦地、雖も
未だ醫療機關が充分分布してい
るとは言へない、經費は、其に
依つてゐるが本豫算面の々額は
止むを得ざる爲に地方費に依つ
たものである

宋駿發しやうくわん氏更さらに就つて山内衛さんないゑい衛生費けいに就つて安州公立農業學校あんしゅうくりつりやうぎやうがっこうに就つて實問じつもん

氏は、聞く所によるこの本環に於ても醫學醫擾事件が起つてゐる、これ

は獨立さか民族思想なぞに端を発したものでなく光州事件に當り局が差別的隨置を執つたことに當り同情しての騷擾だと言ふのであ

ある、右につき學生の意見を如何に
園田議長「地方費豫算に關係なき

室でお話申上げたに、答へ更
 こでござるかに強てお尋ね
 李善都氏より安州の用水路問題に
 就き質せば

(昨紙續き) 壇議議長は更に朝倉段
人校長採用に就て希望を述べ
る補助に就て問ひ、藤原内務、
藤原事務部長、安田税務課長
の答へが

あり
藤原内務部長 ビート栽培

補助に就ては、その程度は影響なく日糖朝鮮支店は年額十萬圓程度の損失を喫して居りピート栽培打切りの

が本社に於て持上つてゐる積て
あつたが同支店はもとより本所

道に於いても地方農業界より一
 一栽培を打ち切りたくて國庫補助
 を四年度より増額され五萬六千
 圓を補助されてゐる、然るに一
 方一般のビートの耕作者はその
 跡作の有利なるとビートの收量
 増加により漸くビート作を自

5. 進んで、臨むに當るべき事

ある
之進へ午後零時四十分休憩

午後二時再會、中和の朱駿爰氏より「どうも時間が遅れ勝ちで困る

注意されたい」でまづ一本皮肉り

新設の通學校の經費はいくら付
かゝるか
學務課長より二千八百圓位の
概算を提出せられた。

ものたを答へ、更に
宋峻巖文氏 一面一校主義の方

針も結構であるがこれでは地味に上或面の如きでは通學區域が遠きに過ぎ二面以上の遠隔地にゐる、兒童は折角の一面一校の國惠に浴し難い、殊に一面一校は位置問題で競争が行はれ平和な

破り面行政上多大の支障を來す
道當局としては單級制度の分秘
を設立してこの弊を補ふ意は

ないか
原内務部長これに對し

御意見は御尤もであるが、單級の所と小さい學校を一面に二三ヶ所と

置するといふこと、即ち分散状態にしては、
立のこゝに就ては考へてゐない。
道としては總て方針に依る。

つて進む考へである

平壤部に醫藥機關が充實して
るから公營を配置する必要は
ないと思ふ

藤原内務部長 暇川に於て

本年度算に於て若干補助をな
し、假水道を施設し相當成功し
た。本年市街地の方にも延ばす
事で本算に補助費を計上し

た。これが成功し安州も而當局
が水道に就き具體的に考慮
するなら道當局として相當の補

助をするにやぶさかでない
「は附加して申上るが」で副提
と藤原氏より

痛は飲料水が悪くこれがため
閑人は安州に来てやすく引揚
げたり奥さんが病氣にかつた

りする
これは、山内衛生課長
所の飲料水が悪いことはよ

知である、近く調査の上適
當の水源地がみつければ相當の
費をなし、よき飲料水を提供

出来るようにしたいと考へてゐ
る。左様御承知ねかひたい
と吉川地方課長との間に藤

田儀作氏 果物検査手数
が現在二千六百六十三圓使つたさ客
藤原内務部長より三千圓計上した

料は昨年始めて設定されたもの
であるが御孝支へなければ昭和
四年度中の收支決算をお伺ひし

たい、なほ平壤果は内地方面に
販賣される際大きいので小さい
のと二種類あるが小さい方の平

壤果はさもするさ支那果と混同
され易い、當局は果物検査と同
様平壤果にも検査を施行する考

へはないか
藤原内務部長 果物検査手
数の収入状況は十二月末現在任

で収入一萬二千五百圓施設に要
した經費一萬九百圓となつてゐ
る、なほ果物検査に就ては道でも

必要を認め調査を進行してゐる
た、困難な點は生産地が各地に
散在してゐるため果して急速に

検査を施行し得られるや否や、
目下研究中である
富田儀作氏 右果物検査料

の支出中に蠲恤除費が含まれ
てゐるか
藤原内務部長より三千圓計上した

ふ、次いで福島平氏より「動議
を提出します」と

平壤慈恵醫院の名稱變更に關し
動議を提出したい、慈恵の二字
が民衆思想にびつたりこないさ

いふ意見があり漸次輿論となつ
てある
大橋恒藏氏 私は平壤慈恵

醫院が竣工の際特に「慈恵」の
二字を入れることを主張し多數
院に收得した、個人として私

は極めて慈恵の二字を削除する
ことに反対する者であるが多數
の御意見なら衆議に従ふ

×
鄭世鼎氏より賛成の聲があつたが
鄭世鼎氏「今度は私に發言させて

下さい」と議長を苦笑させ衆人の
車輦税につき
自動車、人力車、自動車などの

民衆的乗物に課税することは過
酷でないか
と質せば安田税務課長

「保留します」と動議を保留、次
いで徳川の徐丙勳氏より
本年十一校の普通學校を設置さ

れると聞くが設置地を御たつね
したい
齊藤學務課長より

龍岡、江西、徳川、寧遠に各一
校、平壤に二校新設の豫定で大
體木造建築の豫定である

なほ當局と質疑應答を續けたのち
平壤の鄭朝氏より平壤慈恵醫院
に就いてむし返しあり

慈恵の二字をさることは絶対反
對である、なほ道評議會は務間
機關であるから定刻を過ぎるまで

議事を進めることは無意義であ
るから議長はよろしく議事の進
行を圓滑ならしめなるべく定刻

で閉會する様に取計はたい
鄭世鼎氏「今度は私に發言させて
下さい」と議長を苦笑させ衆人の

車輦税につき
自動車、人力車、自動車などの
民衆的乗物に課税することは過

酷でないか
と質せば安田税務課長
「保留します」と動議を保留、次

いで徳川の徐丙勳氏より
本年十一校の普通學校を設置さ
れると聞くが設置地を御たつね

したい
齊藤學務課長より
大岡、順川、孟山、成川、江東

第六日會議

二十三日午前

を述べたらしい所の如きことは議事進行上議長がよろしく御注意願ひたい

田議長は御尤もと思ひます質問の形式で御意見を述べられる場合は次の議員に發言を許します

「さ」答へ龍岡の吳一衡氏より平壤慈恵醫院について質問江東の金承燾氏より

「は」ないか
「方」の細民を調査し報告する機關
「社」育事業の種類は何種あるか地方の細民を調査し報告する機關

「の」質問に對し古川地方議長は「道」でやつてある仕事はいづれも「社」育事業である

「で」大きく出してきて金議員の質問の的外れだったので

「問」の要旨と當局の答辯とは丸きり違ふ
「さ」飛はされ古川議長

「御」質問を聞き違ひました、左様な機關はまだありません
「さ」おさなしく親まり前議員の質問あり休會を宣した

本府の方針でもあり之が増設する困難なる際六學年三級級制

を實現せしむるは今日の現状として到底實現困難である、原則として四學年二級級に基き事

に當るといふも例外として御希望に添つてゐる場合もあるから

當局の誠意を認めて戴きたい
「章」應哲氏は尙教育費慈恵醫院に對し

人醫師増置其の他につき質問し慈恵醫院では時限外の往診はそ

の醫師の收入となるに聞いてゐるが如何
「山」内衛生課長は

一々醫師に附て廻らねからしむんとあつさり答へたが約一時間の長時間に亘り質問を終れば内田氏

「章」應哲議員の如く約一時間に亘つて質問するより寧ろ意見を希望

本府の第六日廿三日は

府議院の議事録もさへ國田議長二十分より議員二十三名

府議院の議事録もさへ國田議長二十分より議員二十三名

府議院の議事録もさへ國田議長二十分より議員二十三名

府議院の議事録もさへ國田議長二十分より議員二十三名

府議院の議事録もさへ國田議長二十分より議員二十三名

府議院の議事録もさへ國田議長二十分より議員二十三名

府議院の議事録もさへ國田議長二十分より議員二十三名

鮮 25
西 5.1
人力車税は過酷だ——と
税制問題で質問賑ふ

修正案まで提出された

道評議員會第六日目

午後一時五十分再會、内田評議員は議會省略を希望し金駿健氏は質問せんとしたが既、第三讀會に入つてゐるのでこれを止め、次いで寧遠の

姜炳俊氏 道内の小都邑に近

時仲居酌婦の數が増加し地方へ花柳病を瀰漫せしむるが之に就て道當局は放置しても好いさ考へるか、次に牡丹臺の商陳分館は内容充實に到らず本道のため好くない宣傳になる、直營しては如何、平壤府の市區改正に對する補助金は交付する必要はない、むしろ他地方に廻すべきが至當と思ふが如何

なほ鄭世胤氏より

姜評議員の述べられた處は意見ではなく質問のやうだ、かゝる如きに對し當局は答辯しなくては

もよからう

山内衛生課長、姜議員に對し

仲居、酌婦に就ては種々注意し

花柳病豫防に努めてゐるが一部

も之に罹らぬやう注意され罹病

の際に速に治療するやうに心掛

られたい

商陳牡丹臺分館の直營は經費の關係上到底不可能であり平壤府の市區改正補助を他へ廻すことも亦同様で姜議員の御意見には反對である

鄭世胤氏 修正意見ありて

歳入の車輛税中自轉車税並に人力車税を各二圓に減税し自動車轉車は十割、自動車二割の増額を計りなほ屠場税及屠畜税を一割六分増率すれば如何

と述べたが安田稅務課長

今にはかに賛成し難い租税分配

の公平を期し得ないからである

鄭世胤氏議長と呼んで

議事規則に従つて議長は先づ

決されたい

園田議長取合はず、次いで寧遠の

姜炳俊氏

私は鄭議員の御意見に反對であ

る、安田番外の御意見が至當

思ふ

はぬ所で道當局に共鳴すれば順

の金基廷氏

鄭議員の修正案に賛成します、

人力車税の如き最も過酷である

成すれば

原内務部長 凡そ税制

ふものを改正せんせば負擔

の均衡、收入等に就き慎重に調査研究をなしその間一年乃至二年の餘裕がなければ斷行出来な

い、税制をほんの思ひつき位で

修正されることは道評議員の權威にも係ることと思ふ、最も慎重なる態度を執られたい

鄭世胤氏おさまらず

議事規則第二十一條に依れば議

案修正の動議は第二續會に於て

起すべしとあるが、さき程番外

よりそれは成らぬさ仰有つたが

一體この規則はどこで通用する

のか

と喰つてかゝれば園田議長

別に修正意見が議長の手許でお

さへてはあません

妙なところでお互に混線し更に際

原内務部長より

鄭議員に申上る、別に修正案は
アンプでは申してゐない（と笑
はせ）税制の改正は一年も二年
も各方面の資料を蒐集した上で
決断すべきで、思ひつきなどで
修正すべきでないを申し上げた
ものである

議場漸く沸騰せんとしたが議長

暫く休憩します

さて休憩時に三時五分、十二分の
のも再開に於て自説を撤回

阿部財務部長 只今の修正

案は自動車、人力車各税につき

御同情を寄せられたことは我々
としても同感であるが今直に右

の税率を引上ることは他と均衡
がされないといふ懸念があるの
である、なほ現在の經濟状況か
ら見て屠場税の引上は困難であ
るから將來地方税の整理にあた
つては充分考慮したい、修正案
はその時提出したい、案は御
希望として公考に資したい
鄭世氏に於て自説撤回し
同情すべき人力車又我々の靴を
同様に實用化した今日これらを
減税し他の方から増税して之を
補ひ均衡を計るさういふ意見から
修正案を出した、この點に就て
は考慮の上整理するさういふは
から明年度からは是非私の修正
案通りか或はそれ以上考慮され
ることを期待して撤回すること
にする

「異議なし、異議なし」

鮮やかな議事進行

議場に笑聲まで洩れて

一瀉千里で可決

かくて昭和五年度平南道地方費歳入歳出豫算は第三議會に入り原案通り可決確定さる、この時孟山の趙元祚氏

議事の進行振りが鮮か過ぎて意見を述べた間もなく原案可決さな

った

と皮肉れは、温厚なる國田議長議長は只今まで議事進行の緩漫を叱られてきた

と一矢報ひユモアなつぷりで

▲諮第二號議案昭和五年度平南道地方費兒童獎學資金特別會計歳入歳出豫算の件

を附議、内田録雄氏より

異議なし、満場一致可決したい

と諮れば「異議なし」で原案

可決、孟山の趙元祚氏再び

せめて説明位聞かせて欲しい

と言へば藤原内務部長

別に御説明申上るほどのことでもない

とあつさり出て又議場に柔い笑聲みつ、次いで

▲諮第三號道立學校授業料増額の件

孟山の趙元祚氏より

女高普の授業料五十錢値上の要なし從來通り二圓でいいと思ふ

藤原内務部長これに答へ異議なし

でこれまた原案可決

▲諮昭和四年度平南道地方費歳入歳出追加豫算の件

藤原内務部長より

曩に焼失したる平壤女子高等普通學校費に十六萬二千圓を追加したもつて三萬五千圓を國庫より補助ある見込みで校舎は三月始めには工事を着手し九月頃迄には落成の豫定である

議會省略にて可決

▲諮第五號織物検査規則を發布し検査手数料徴収の件

藤原内務部長より

生絹一反に付五錢、熟絹一疋につき十錢、元羅一疋に付十錢、麻布一疋に付七錢の手数料を徴収せんとするものである
と説明し、議會省略、原案可決となり午後は一瀉千里で進み日程全部終了し、定刻午後四時閉會

七日目午前

平安南道評議會第七日二十四は午前十時二十五分開會出席議員十八名、各參與官列席の下に國田議長議長席につき開議

建議案附議に入りそれも全會一致に可決

一、平元線一等道路に橋梁架設の件（建議者道評議員孫道厚賛成者同金商俊外四名）

一、陽徳郡化村面に公醫配置の件（建議者道評議員孫道厚賛成者同金商俊外四名）

一、農村振興促進に關する件（建議者道評議員金觀鑑賛成者同金商俊外四名）

一、寧遠郡廳舎改築に關する件（建議者道評議員姜炳俊賛成者同金商俊外四名）

一、北倉公立普通學校學年延長學級延長、並學級増加の件（建議者同上）

一、孟寧道路完成促進の件（建議者道評議員趙元祚賛成者同章熙哲外四名）

一、郡森林主事配置の件（建議者道評議員孫道厚賛成者同金觀鑑外四名）

ついて意見開陳に入つたが意見希望者十數名に及ぶので一名十分間

で意見希望を陳べる事になり先づ徳川の徐丙勳氏より道路の改修、乾嶺場増設、山間部間の桑苗研究産業組合の保護につき希望し、大同郡内の學年延長、學級増加等外道路を三等道路に編入の件南兄弟山面に警察官駐在所設置、平壤學生事件處分の件

陽徳の孫道厚氏より普通學校學級増加が平元一等道路修繕補助面に

對し傳染病預防費金額支給、金融組合支所設置、龍岡の吳一衡氏より橋梁改築、道路改修下水溝設置排水設備、桑苗配付は希望者に勸業は一層親切なる指導をされたし安州の李善郁氏より

私は別に意見希望は述べない只二十分間ここに黙つて立つてゐるから其間議長は安州の爲めに最善施設の考慮をされたい議長

私は安州の爲め二十分間は愚一年間も考慮を拂つてゐる

ついて平壤の金能元氏よりモヒ思者取り締其の他につき希望し江東の金商俊氏より

麥田渡船場に船着場を設けられたい、道路改修、江東邑内の浸水防止、堤防築造普通學校舎改築高普校増設、庶務、財務主任に鮮人採用、地方の細民調査救濟方法等を述べかくて十二時二十分休會を宣せられる

會議愈々よ結末に近つる

各評議員の要望續出

希望案件で大賑ひの

道評議 七日日午後

午後二時三十五分再會、成川の

金觀鎬氏 火田整理産、林業技手配置、森林主事配置、林相の細部調査施行郡森林組合を法人として認て欲い畜牛共進會開催、郡に土木技手配置、道改修、公醫配置、農業學校設立其他數件を要望し、平壤の

鄭世胤氏 昭和水利組合の貯水池に就ては充分の研究が行はれ萬一之が堤防の破壊するが如きことなきやうこれが爲に平壤府民が被害を蒙らざる様御留意願ひたし、第二に燃料調節平壤府民は無盡蔵の無煙炭の上に住みながら寒さに慄へてゐるが如きことは無煙炭都市として當局は最も考慮を拂はれ之が調節に努められたし、平壤醫學講習所の内容充實、平壤に工業學校設立促進

次いで順川の

金基廷氏 我々の建議は可及的實現せしめられたし、順川徳川間道路を速に開通されたい、順川に市區改正を施行されたい、防水堤防完備農業講習所を機業中心地に移轉された、自轉車人力車の税金を廢止されたい、肅共同販賣手数料を撤されたし、平壤に商工學校設置

孟山の

趙元祚氏 橋梁架設、成鎮南道に通ずる連絡線を迅速に改修されたし、防水設備を完備されたし、火田民救済方法を講ぜられたし、桑苗購入を強要せざることを、私有利伐採取縮方を緩和されたし、平壤學生騷擾事件の主謀者の處分を寛大にし速に復校させられたし、平壤滋養醫院に鮮人看護婦を増置されたし、民選議員増員北倉里警察官駐在所を警部補級に昇格されたし、奥地交通の圓滑を計られたし、區長を有給制にされたし

次いで平壤の

大橋恒藏氏 昭和五年度豫算に於て緊縮の折にも拘らず平壤の警備補助を五千圓も計上されたことを感謝するが百尺竿頭一步を進めて本府に對しても毎年相當の補助を下附されることを道より申請されんことをこの際要望いたします

江西の

金峻健氏 は道路速成、駐在所新設、産業助手廢止其他五件の要望ののち平壤の

鄭觀朝氏 會議も評議員が議事に馴れた點もあるが各參與員が親切に詳細に御答辯下さつてかくの如く順調に議事の進行を見るに至つたものと思ふ、會議も大體本日で終るやうに思はれるので一言します、なほ我々の要望は可及的その實現に努められたい

次いで寧遠の

姜炳俊氏 水田民は年五十圓もあれば充分出来るから國有林の一部を拂下て之れが救済に當られたし、實業補習學校設置、製炭補助等に就き要望し平壤の

韋基昌氏 これを要望しておかねば私は叱られるから特別に要望しておく、道路改修、普通學校學級増加、醫學講習所を

専門員に昇格努力されたし
慈恵醫院に鮮人醫師増置、金融
組合の貸付限度を五十圓に高め
られたい、社會主事の民情觀察
を要望、次いで中和の

宋峻變氏 朝鮮の古い習

慣上他地方を觀察しない爲に當
局に於て種々産業上の獎勵をし
てもその有利なるをを欺ひその
指導獎勵にかへつて反對的の想
度を執る者もある、こゝいふこ
さは他地方の實情を知らないこ
さに起因するから地方有力者篤
農家等をして他地方の實際を知
らしめるやうに努力された
この時園田議長より「二十分過ぎ
たが……」と注意され
私の言ふことが當局のお耳に觸
ればこれでやめてもいい
と皮肉を浴せ二三要望を述べて散
會、時に午後四時

要望陳述

道評議最終日

安南道評議會最終日たる二十五
日は午前十時三十分開會出席議員
廿三名各参與員列席の上園田議長
議長席に着き開議前日に引續き要
望陳述に入り价川の李寅根氏より

地方費吏員の内鮮人俸給差別撤
廢、加俸廢止農村の消費節約を
徹底的に獎勵せよ、昭和水利の
蒙利區域内の住民退去救済策を
講ぜよ、价川驛前より寧遠に出
る道路改修の上三等道路に編入
されたし、尙ほ价川の水害豫防
工事補助増額されたしついで鄭
世胤氏より道評議員に地方中
院議員を選擧せしめるやう計
られたし

と希望し園田議長は
昨日來の御要望に對し若干御答
へし得るものもあるから各参與員
をして答辯せしむる事にする

と述べ藤原内務部長は
昨日來の御要望は百八十件の多
きに達し現在の豫算額の三倍乃
至五倍の金があつても實現せし
むる事は困難であり稅收入總額
百一萬圓中三萬五千圓の收入た
る自動車人力車稅を廢止せよと
の聲もあつたがもしこれを廢止
する場合に道當局として豫算を
按配する事は益々編成困難とな
るのであります從つて御要望中

若干のものは御要に添ひ得るが
それを對しては直に御返答を
申上げます殆ど問題にならぬも
のはこの意味で御遠慮なくその
旨御答へ申上げます

さて詳細に前日來の要望事項につ
き一々郡別に説明を試み阿部財務
部長、西岡土木課長よりも説明あ
り、園田議長より

各位は極めて熱心にやり無事諮
問案が通過致しましたことを深
く感謝します、願ひますれば各

位は昭和三年四月襲任せられこ
の三月三十一日に任期満了とな
られますが在任中各位は誠意を
以て道政の爲め書梓せられ御蔭
を以ちまして始政も極めて順調
に進展を見ております本年三月
にはまた選舉が行はれますが各
位に置かれても二たび立補せら
れ當選の榮を得られて二度こゝ
に相見ゆることが出来かされて

道政の爲め貢獻せられ人事を顧
つてやみません

と閉會のあいさつを述べ鄭朝氏

より答辭を述べ正午前後八日に亘
る道評會も自出度こゝに終りを告
げた(完)

朝鮮朝日

代議士に當選の 見込少ない朝鮮人 有権者は存外に少ない

當分は残念ながら望みは薄い

【京城】内地在住朝鮮人の中から今回の衆議院議員總選舉に出馬する向はないかと朝鮮人は頻りに噂をみはつてゐるが果して朝鮮人が立候補し當選し得る可能性があるか否かを調べてみると現在朝鮮人の最も多い地方は大阪府の五萬五千人、東京府の三萬人でこれに次いで福岡縣二萬一千、愛知縣一萬四千、京都府一萬三千、兵庫縣一萬二千で相當の數にのぼつてはゐるものゝこれを一選舉區内の人員に相當すると少數となり、なほ移動性が非常に激しいため大切な

選舉權を持つ人々は僅少で現に二十九日に總務局に達した情報によると愛知縣下の有権者は一千一百名にしかすぎず居住者の十分の一にも相當しない、それは前回の大阪府下の總選舉の際の數字ではあるが四千四百名で矢張り僅かなものでそれが選舉區分されるれば代表者を議會に送り出すだけの力がまだないものと解釋され兒玉總監の言——朝鮮から出馬を望む——の言葉もまだ實現の日に至らないであらう

思想取締保安

19の専任官を設く

2. 1 初代の警務官として
白石氏任命さる

總督府警務局に思想取締および全
日本保安警察の職を専任する警務
官二名新設の計畫があつたことは
既報の通りであるが、今回いよ
よその人選決定、別項本府辭令の
ごとく十七日つきを以て平北財務
局長白石光次郎氏が警務局勤務を
命ぜられ、初代の専任警務官とな
つた。他の一名は何れ任命せられ
るはずであるが、これは以て安部事
務官中より兼任を命ぜられるはず
で専任警務官は白石氏一名限りであ
る。なほ警務局には更に全鮮警務行
政の監察専任の監察官一名設置の
計畫あり、昭和五年度實行豫算中
に經費が計上せられてゐるが、こ
れが任命は四五日頃であらう

審議會ニ於テ

涉知事の演述(一)

教育費におきましてはさきに本府において定められました公共普通学校の一面一校増設計畫に基づき本年度におきましては昭和四年度豫定額の六校はすでに設立を完了致しましたがなほ引續き本年度六校を新設すべき計畫に對し道庁重費においても前年度同様の補助をするにとしこれが經費を計上致してなおります。なほ普通學校卒業生の指導に就きましては從來とも大いに努力して参つたところでありますが特に昭和五年度においては本府の力鉅に基づきまして之が指導に對し特殊の力策をたつることとなりまして之に要する經費を相當計上する事と致した次第であります。本年度十月一日を期し全國一斉に國際調査を實施することになつてを以て此が調査に當る調査員の適當その他の經費は面が貫徹するものとなる豫定であります。が之等經費支拂の爲に對外賦課をなし又は賦課率を増加するが如きことありましては面民の習慣を重からしむることになっておりますので斯の如き面に對しては地方費より適當なる補助をなし、而して面民の負擔方等をさけしむるの目的の下に之に應

主從つて地方費におきましても此
 の大體の目的達成に對し出来るだ
 けの援助をなす豫定を以て之に關
 する相當經費を計上することに致
 しませしたので各位も前通の趣旨を
 よく承せられまして之に對し充
 分なる協賛を興へられむことを希
 望する次第であります
 以上は昭和五年度豫算上主な
 報計書に關する事業と比較的重要
 と認むる事項とに就て述べたので
 ありますが今回の會議は各位の任
 期における最終の會議でもありま
 するので何卒隨意なき御意見を開
 陳せられ道民の福利増進の爲に微
 重を懸せられんことを希望して止
 まないのであります(終)

評議會に於て

松井知事の演述

23

議會は豫定の通り
廿二日午前十時より
道廳會議室に開催さ
れたが開會後松井
知事の爲せる演述の
大要左のと
なり

知事演述要旨

不肖客ろうも本道知事を拜命致し
してここに第十回本道評議會を招
集し道各府縣の串通にわたり難し
く各位の御意見を聴取するの機會
を得ましたことは誠に欣幸とする
ところであります
昨秋癸卯臘子開が再び大命を拜し
鮮總督に就任せられて以來民意の
暢達に努め續紀を肅正し人事を整
理して人民の一新と庶政の更張の
理し

繼し益々その實政の舉辦に努め
て道民の福利増進の爲邁進した
いと存じます各位におかれまして
も將來一層の御援助あらんこと
をこひねがふ次第であります
昭和五年年度本道地方費豫算の編成
方針と致しましては各位すでに御
承知の通り通中政府においては我
國多年の歴史たる金匱策を勵行し第
一財政の基礎を定ける所ならしむる
爲中央地方の行政及財政を整理し
公私經濟の繁榮に努めつゝありま
すので朝鮮においても之の方針に
順應し一般經濟の開發を進行す
ることとなりまして本道地方費
において亦同様の建設の方針に順
應し協力舉辦することゝ致しまし
た之は要するに將來のびんとする
爲の消極方針に過ぎないのであり
まして他日邁進すべき素地たらし
めんとする次第であります然しな
から本道の情勢に鑑みまして道民
の福利増進上緊要と認めらるゝ政
育、産業、土木、衛生、社會事業
等の施設に付しましては夫々記述を
したて力を致したのであります
今回の道評議會における諸問題の
解決は昭和五年年度道地方費入歳出豫算
案外四件提案事件は昭和三年年度
地方費歳入歳出決算外五件であり
ます之が詳細に付しましては説明書
及參與員の説明に譲ることゝ致し
又御質問に應じ夫々説明せしむる
ことゝ致します各位は何卒當局の
現狀御考察の上慎重審議を上げ
られ本道々治の爲奮興せられんこ
とを冀望する次第であります
昭和五年二月二十二日
朝鮮總督府鏡鏡南道知事
松井房次郎

25 古橋知事の演述(一)

道北

(八五)
○ 444 5 967

に過ぎず而も一般財源に充當し得べき地方稅收入の如き尙に八千萬圓の増收を見込得るに過ぎない。然るに、増收の大部分を以て幾何少數の膨脹を容許し、さめ事情の下にあるのである。加之偶々本國は戰時國の重大なる國策として財政經濟の健全に計を盡せられ思ひ切つたる緊縮方針を實施したのであり、總督府の豫算も亦之に従つて縮減せらるゝ。

150

依 禁 定 漸 行 し 國 民 經 済 常 態 に 復 せ

XX

[illegible]

評議會に於て

[illegible]

慶尚北道

評議會に於て 林知事の演述要旨

この第十一回道評議會議を開きまして、親しく各意と道政の議するの機会を得ました事は私の最も欣幸とする處であります。御承知の如く私は昨年末本道に着任致しまして日なほ浅きのみならず私の前任と相前後して道の幹部も悉く更迭致しました關係もあり少々未だ道内の實情を詳に致してをりませぬ。従つて此の會議におきまして各位の御意見を拜聴致しますことは道治の將來に關しまして最も得る處多かるべきを信じて疑はぬのであります。本年一月開催の道知事會議におきましては産業經濟の開發思想の善導、地方制度の運用、財政の緊縮、紀綱の肅正等統治上重要な諸般の事項に亘り總督閣下の御懇篤なる御訓示を承つたのであります。私は廳員一同を督して此の御おもむきに副ふべく善處致しますと共にいはば謂ふ可なる行政を行ひ道民の福利増進に渾身の努力を拂ふ覚悟を以て着任したのであります。何卒各位におかれまして私の微衷を諒とせられ深甚なる御同情と御援助とを賜はりたいと存じます。前回の御協賛を頂きました昭和四年度豫算はその執行の中途におきまして御承知の如く前年に引續き大旱害を蒙り、經理上すくなく支障を來した爲、數回に亘り實行豫算

の編成替へを斷行し、各費目を通じ節減整理を加ふるは勿論能ふ限り事業の中止繰延を行ふの止むなきに至りました。けれども朝鮮博覽會關係の事業、醫學講習所の内容充實、農産製造所の移轉、改築中等學校の校舍増築一面一校計畫に基づく新設學校の年度計畫分狀、造林の實施、江口浦項兩港修築工事の完成等、本道主要なる施設計畫の實現には極力努めました結果、何れも豫期の進捗を見ることを得たのであります。さて昭和五年度地方費豫算の緊縮方針に基きまして極力經費の節減を加へたのであります。が甚だしき旱害のため地方細民の窮狀は申すに及ばず、昭和四年度の地方費歳入亦前述の通り多大の影響を蒙り、昭和三年度に劣らざる減収を見るに至りました。爲經理上種々對策を講じてをりますけれども、なほ昭和五年度への繰越金は殆ど皆無の見込であります。而のみならず二ヶ年に亘る旱害は昭和五年度における一般の歳入に迄も影響致します。が故に前述の如く緊縮方針の下に豫算も編成したことは勿論ではありますけれども、本道と致しましては否應なく緊縮を加へざるべからぬ狀況に立至つてゐるのであります。その外總領事業の終了、師範學校の移管、道事業繰越の減少等もありまして本年度豫算總額は三百四十

三萬五千九百八十八圓と前上計宇を比し之を前年度豫算に比しますれば實に三十五萬八千八百三十五圓を減じたわけであり、ます然しながら財源の許す限りは土木勸業教育衛生等各般の事業に對し完壁を期することに努め、特に直接又は間接旱害民救済を目的とする施設事業には格段の意を用ひて編成致しました之を要するに豫算總額の減を見ましたことは各位とともに甚だ遺憾に存じます。が關てかんへまするに災禍累年人心の萎ひ沈衰を招來、道勢の進展に一頓挫を來すが如きことがあつてはなりません。今回の豫算編成中におきましても私はすべからず發奮興起、禍と轉じて福と爲すの意氣を以て堅實なる基礎に立ち、官民協力一致この難局を切抜け、飽までも全鮮の難道したる名を辱めぬ様努力せねばならぬといふ感を深く致した次第であります。本豫算の御審議、並御覽覽を願ひます。案件は目錄記載の通りでありましてその詳細は内務部長をして説明致させます。なほ御質問に應じて主務部長その他各參與よりそれ々に答辭致させたいと存じます。何卒慎重御審議の上御賛同あらむ事を希望する次第であります。

忠清南道

客員議長の任に就き、第廿三回道評議會を招集し、各位に就き、昭和五年度地方費豫算及道

治に關する重要案件を御諮りし併て、廣く道治上の御意見を御聞さる機會を得ましたことは、本官の誠

に依幸とするところであります。此止、來、勿、未、だ、道勢に通ぜぬところがあり、行政の進退と道

民の休戚は常に深く念と致してをり、幸に各位の賢識と相俟つて一段と道治の上に貢獻したいと

願つてゐる次第であります。さきに第廿二回道評議會において各位の御賛同を得て成功致しまし

た、昭和四年度地方費豫算はその後、國策に順應致しまして、客年八月實

行豫算を組織し、九萬圓條を節約致しましたが、その執行は概ね順

に進捗し、一面一校設置に依る公立普通學校の増設の如き、その他産業

土木、衛生等の如き道治上重要な

評議會に於て

道知事の演述 (一)

る施設は何れも豫期の通り進捗完了を見むとし、あるは各位と共に同様に堪えない次第であります

惟ふに道治の圓滿なる發達とけんとするには、官民一致協力してその衝に當らなければならぬこと

であります、茲に地下の如き未嘗有の財政困難に直面する時には一

層その必要を痛感するのであります、幸に本道におきましては、財政實施以來、官民和衷協同道治の進展

に努めたる結果、道勢大に革まりたるものがあり、ますます決して現狀を以て満足すべきではありま

せん、今後益々時勢の推移を察し、一意以て各位と共に道民の福利増進に邁進しなければならぬと思つてゐるのであります。今次の道評

議會において各位の御審議を煩はさむとする案件は左の數件であります。

一、昭和五年忠清南道地方費豫算
一、昭和人出豫算
一、昭和人出豫算
一、昭和人出豫算

一、昭和五年度忠清南道地方費見
算、豫算、金特別費、計、歳入、歳出、豫算、正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件
一、忠清南道地方税賦課規則申
正の件

[illegible]

道知事の演述(二)

を強固ならしめんことを期しつゝ、あるのでありますがこれは地下の國情に照らし當然のことと存ぜら

まして産業の開發交通の整備教育の普及等道民の福利増進の上に忽ち
 にすることの出来なないものもあり

充當することゝしました、なほ

SECRET

Abstract

158

も若干力を致しその他は主として既定計畫の遂行に止めたのであります

は御質問に依りまして各參與員より御答辭致すことになつてあります當局の意のある處を諒とせられ

以上各案件に付慎重御審議せられ道民の福利増進の爲御協賛あらむことを切望する次第であります

教育に關しましては特に本府の方針に順應して普通學校の既設計畫の實行を助成すると共に職業教育の進展助長に努めたのであります
がなほ中等學校にありましても師範學校高等普通學校を除く外は何れも漸く學年完成を見るのであります
まして益々之が内容の改善充實を計つた次第であります
近時社會生活の程度向上致しますると共に細民に對する保護救済の施設は最もその必要を痛感せらるるに至りました次第であります
から本年度におきましては財政緊縮の折柄にも拘らず道内の之等施設に對し出來得る限りその助成を計らんとする計畫であります
外に法令に依つて提示を要する案件は
一、昭和三年度江原道地方費歳入歳出決算の件
二、昭和三年度江原道地方費恩給特別會計歳入歳出決算の件
三、昭和三年度江原道地方費兒童獎學資金特別會計歳入歳出決算の件
四、昭和四年度江原道地方費歳入歳出決算追加更正の件
五、昭和三年度江原道地方費歳入歳出豫算追加更正の件
右五件であります
豫算案その他案件に就きましては内務部長をして詳細説明致させな

慶北道議會

(第七日)

毎3 出るく盛澤山な

朝3. お土産意見

(大邱)一日午後一時十分開會
臨時の今村内務局長奥地雨天出水
交市杜絶の爲め引續き滯留今日も
議場解廳全員緊張す

議長 出席二十八名缺席八名

と告げ本日は各位の御意見や希望を承る筈であるが限りある時間であるから一人内地語の話せる方は最大制度十五分通譯を要する方は三十分と致し度し御異議なきや

異議なし(の聲起る)

然らば左様に致し一番議員から順次發言を許すことに致します

文君 (盈徳)本日は明日今村

内務局長一行の御巡視來郡があるの午後歸郡致し度し特に本

議員の第一に發言を許され度い

議長 御聞きの如く文議員上

り特に發言を許せとの事ですが各位御異議なきや異議なし(の

然らば先づ文議員に發言を許し

文君

(盈徳)(一)各面の區長

は名譽職であるが其の實際は當該區内から毎年二期若干宛の穀類を手數料として貰つて居る斯る事は公務を司る者として不愉快極まるものであるから面費の

洪君

(金泉)(一)吾等が如何

も從來の白色を變ずる事が出来ぬ結果に因る官廳の威信を保つ意味に於ても前記工業傳習所の新設は急務である

に毎年民衆の輿論を代表し當局に陳情又は意見を陳述するも最近の如く前幹部如繁の更迭で實現は不可能である幸ひ本席には今村内務局長の臨席されて居るので今後は大に考慮して度い(二)官選評議員の任命は素より知事にありとば充分知照して居る而し大邱に六名を占め

殘る六名を郡部に採用される事は餘りに不合理的である来るべき改選期の任命では考慮され度い(三)大地主及其他有力資産家の郡市移住防止方法を充分に考慮

善所され度い(四)金泉に中等學校設立は多年の要望である然るに今尚ほ實現しない今日偶々金泉出身京城在住の一富豪寡婦崔

泉堂刀自から今回現金で十萬圓慶南金洞及金泉郡内所仕の不動産で時價二十萬圓計三十萬圓の

中學校設立指定寄附があつた目下在在泉鮮人有志は入城之れが方策籌議中であるから不日何等かの具体案を携へ歸泉する事と思ふ其の際に更めて上道陳情認可を受ける豫定であるが當局でも此の事に關しては豫め特に考慮して於て感き度い

金君

(永川)意見希望の類は多いので後刻書面で提出致します

金君

(重陽)(一)面基本財産に編入した火田を縁故者に譲渡し課税され度し(二)面有模範林及面有林野は森林組合費を免除され度し(三)普通学校の授業料を低減され度し(四)英盈間及至興間道路速成を計られ度し

金君

(義城)(一)早害罹災民の直接救済を實施され度し(二)邱安道路の改修速成を望む(三)鮮人の着衣は長きに失す之れを短衣に改良すべき方法を考究されたい(四)面事務員の帰郷案を考慮されたい(五)義城邑内前の桥梁を架設されたい(六)郷校財産の收入を以て實業教育の學校を建てられたい(七)内鮮人差別待遇が今尙はありと聞く舊所されたい

等々例に依りより澤山の要望に對し福地早くも憤氣を催す殊に面譯の都度一々之れを訂正するなど福地冷然こゝろ笑耳を假す者もないが本人は目下出馬中で頗る緊張して居る處一段の興味をそゝつて居た(以下次號)

(第七月)

例に依つて盛り澤山の

御土產意見續出

李君（奉化）郡内功城面は目下

七千五百餘圓の基本金を貯蓄し、普通學校新設の速からんことを切望して居る一面一校計劃を速かに進められ度い

(二)英陽、乃城間道路
州嶺珍
間道路の速成及春陽乃城間道路
中橋梁二ヶ所なき爲め屢々交通
杜絶會ては自動車の川流れがあつた事もある速かに架橋された

(三)奉化郡の如き大邱を距る四十數里の鄙地に在勤する警察官を今少し娯遇慰安の途を講ぜられたい

(四)乃城面邑内の新興部落に共同井戸一ヶ所を新設されたい

李君(安東)安東邑内居住朝鮮

人は數年前來高等普通學校の新設を要望し既に現金十二萬圓手形で四萬圓を所持して居るが當該局は毎年考慮に名を藉り實現せしめんとする模様がなない期成會では其の資金の始末に困つて居る速かに實現せしめられた。

二つ安東禮安間の三等道路を東山面途約一里間三等道路に編入改修されたい。

議長 暫く休憩致します時に

二時二十五分

二時四十分續開、常長より達城郡
除議員より玄風屋内の護岸工事施
行方に關する建議案が出ましたが
本案は當局でも財政の許す限り速
成したいと考へて居るので、承は
りおく事に致し度いと思ひますが

如何であるかそれ共提案致しませうかと提議し滿場異議なしの聲起る決定

由浪君（鬱陵島）鬱陵島と鳥

取縣境港間の航路開始及地方費補助の要望は多年御願して居るが今尙は實現せぬ絶海の孤島ではあるが一萬餘の住民の要望である是非明六年度には實現する様特に御願する

奥野君(漆谷)旱害救済の根

本格的對策として地下水の機械揚水を奨励されたい及道内各地に於ける地下水調査をやつて貰きたい

二二仁同面水利模及淺谷面同の速成並に分集造林地域を擴張されたい

(三) 面内に内地人多數居住の地は内地語を解する面長を採用す

るが然らざれば内地人の副面長を新置し双方商民の意思の疎通を計る事に留意されたい尙ほ今後同地域鮮人面長の任命には國語試験を實施されたい

日浦君（慶州）慶州甘浦間道

路は既に着手以來八ヶ年を閲して居る速かに完成を計られたい。二〇米種の改良を斷行し及假りに道の獎勵品種に非ざるも多年の實驗家が以上の品種と認め栽培し居れる品種に對しては米檢の標準を高められたい然らざれば速かに實際に優良な品種を選定獎勵品種とされたい。

崔錫煥君(慶州)普通學校

卒業生の爲め補習科生を特設し有爲の青年養成に盡所されたといふ園樹に高等普通學校又は農學校の要望は久しきに亘つて居るに四萬餘圓の資金を貯蓄して一日も速かならむ事を得待つ居るが當分はいつも考慮と稱して

容易に實現せしめない當局の考慮は實現せしめない考慮と思ふが如何に共當局は誠意を披瀝し實現すべきを考慮されたい

(三)水利組合を設置せんが爲に何等其の用なき土地迄犠牲にするは不可であるに認可された西面水利の如き居住者五十餘戸の立除きを命じ及多年水の潤澤な状態取製すべく設計されて居ると聞く當局は着工前今一度精密なる調査を實行されたい

(四)當局が獎勵中の米畝は量目は平均四五斤である然るに近時不正米商が跋扈し何れも畝を六斤と計算し米の買入れを行つて居る斯る不良輩の取締を一層勵行されたい

鄭君(高靈)普通學校は國民教育の普遍的機關である然るに當局では例の一面一校主義を密附金の多寡に依り新設すると云ふ方針を執つて居る實に驚くに堪へたる偏頗的措置であるに新に教育の必要を痛感せば先づ尤も學校の働き地方を先にすべきである此の點に當局當事者の一考を煩して於く

(一)近時産米増殖の宣傳が過ぎた結果農民は一にも米二にも米との頭になり一般農作物を殆んど省みない傾向が顯はれて來た従つて水利不便の地に僅かに天

水を目前に水田を植付けざる者が激増して居る當局自らの聲明に依ると現在本道で水田を植付けて居るものゝ内約六萬町歩は不適地だと告白して居る然らば何故當局は他の畑作物を獎勵せぬか今後は善所して貰ひたい

(二)淋は古來の習慣として毎年春季一回修理して來た然るに近時全く之を爲さざるが故に旱害も又激甚となるのである當局の善所すべき事ではあるまいか

(四)旱害救済目的の土木業起工可なり然共請負業者は地元民を使用せぬ風がある之では何等の救済策となる譯である今後は直営となし地元罹災民を便役して貰ひたい

(五)高靈郡は往年大水害を蒙り被害額三百餘萬圓に達して居る事は既に公知の事實である之に對しては救済策が何一つ講ぜられてない根本的救済策の要望あり書面陳述する

沈君

(青松) (一)鮮人一般に斷

髮令を實行して貰ひたい

(二)不動産の登記料は近時登記所長の考へに依り左右して居る公平なる登記料を課すべく當局から其筋に要望して貰ひたい

(三)官選道評議員は地方に頼る薄い次期任命の際は考慮されたい

(四)青松永川間の道路の速成を要望する

(五)青松郡内に公醫増配を望む

(六)青松邑内前河川護岸工事を施行して戴きたい

右終るや伊藤吉君(大邸)露事進行につき發言を求め休會を要望すさん成者四五あり議長決の結果多數散會と決す時に同四時議長明二日は日曜に付休會三日再開すと告げ退場



慶北道議會 (第八日)

母 朝 3. 出るく盛り澤山の 御土産意見續出

議長 (大邱) 午後一時五分開會
出席議員廿七名欠席九名
名一昨日に引續き各位の意見希望を拜聴致します

鄭君 (慶山) 小作人保護の爲め法令で小作法を制定され度い

朴君 (迎日) 普通學校卒業生の實業輔導に萬全の策を樹てられ度い
(一)迎日青松間道路の速修を要望する

中谷君 (浦項) 緊縮費節約可なり而し餘り度が過ぎ内地と赴きを異にする鮮内を同一視するは不可である殊に殖銀有賀、鮮銀飛田、渡邊京城商會頭三氏の鮮内開發に關する努力は多とすも此際民間代表として金鮮評議會から代表者を撰定共にともに善所する事が緊要事だと思ふ本道當局の善所を望む

徐君 (達城) 公山面桐華寺行道路を改修され一般遊客の便を計られ度い
(一)大邱清道間道路の改修を望む
(二)解顔公立普通學校の學年延長と東村小學校の學年延長を希望する

金君 (盈德) 旱害民に對し直接救済は情民養成の素をなすものである不可
(一)盈德寧海間自

張君 (醴泉) 醴泉邑前の甘川は邑内地面より河床三尺高し而補經營で護岸築造中である地方補助を要望する
(一)醴州郡邑より醴基間道路の改修と同地醴泉間道路の改修を要望する
(二)醴泉莊廳舎の改築を要望する
(四)天水番に對する一大整理を斷行して貰ひ度い
(五)思想の善導に當局は一層の考慮を拂はれ度い

伊藤君 (金泉) 金泉に中學校程度の學校新設方要望は多年して居るが今尚は實現せぬ當局は大勢を觀取し是非實現して頂き度い
(一)道議員官選は大邱のみに重きを於かず地方を考慮され度い特に、尙州郡には是非官選一名を新置されるべきである

崔潤君 (慶州) (一)學生の騒擾は畢竟不良煽動あるに依る之れが取締りを徹底され度い
(二)學生の風紀を一層取締られ度い
(三)慶州に中等學校新設及慶州甘泥間道路の修築は日浦、崔兩君が要望の如く共に要望する

金君 (軍威) 地方農民の負擔を軽減され度い及面の聯合を要望する
(一)軍威邑内の下水溝築造補助を要望する

李君 (善山) (一)天水番の整理と地下水利用の大策を講ぜられ度い
(二)善山郡内龜尾海平間、善山安溪間、同玉山間龜尾長川間道路を三等道路に編入し至急改修され度い
(三)道海學校の新設を急がれ度い
(四)砂

中江君 (大邱) 大邱學校組合公立高等女學校を地方費に移

管され度い
右終るや林議長起つて閉會の挨拶を爲し之に對し元田議員(安東)最年長の故を以て答辭を述べかて委員等の二日間を合し前後十日の會議も何等の波瀾なく又豫に對する何等の修正も無く無事閉會した時に三時十分であつた

治鮮問題に關し

研究會の質問に對して

齋藤總督の答辯

(東京五日發電) 齋藤總督は五

日午後二時から研究會第七部會の臨時部會に招かれたが堀田正恒伯野村益三子の正副審査長以下五十餘名の出席者に對し「朝鮮統治の現状」につき二時間に亘つて詳細説明し終つて質問に入り

大河内子

思想問題の根本たる教育方針に關し政府は京城に法文科大學を設置して居るか之れは寧ろ理工等實際的科目にしては如何

齋藤總督

右大學は鮮人學生の内地遊

學が思想上惡影響を醸すのを防ぐため必要と思ふ

湯地幸平氏

朝鮮の自治權附與は如何なる根本方針に基つてゐるが自治權附與は今日之れを許すか否かは將來獨立といふか如き重大結果を招きはせぬか

齋藤總督

本問題は政府は當局と審議中

て今は言明出來ぬ

と答へ同五時散會したが研究會政務審査部は教育問題のみならず自治權擴張問題に對し強硬な反對意圖を改めて當局の眞意を追及し治鮮の根本方針を確定せしめねばならないと言つてゐるから本問題は貴族院で意外に重大化するに至るであらうと

朝鮮問題で

總督の熱辯

京 日 8 3.

自治制その他に就き

多數名士を感動さす

5.

【東京支局發】東京協同では三日午後五時から日比谷大坂ビルの階上において、目下東洋中の朝鮮問題を招請し朝鮮演習を開催した、出席者は阪谷芳朗男、水野録太郎、大谷嘉兵衛、加藤政之助、小川朝太郎、大川周明、賀田直治氏等貴衆兩院議員並に實業家をはじめ朝鮮關係の著名士多數で、永田秀次郎氏開會の挨拶を兼ね齋藤總督を紹介し、演壇の控手に迎へられ、總督は昨合當時の過去から現在に至る朝鮮統治の實績について詳細に約二時間にわたり熱辯を揮ひ聴衆に多大の感動を與へた。自治制については府協議會および指定區に關する内容を詳説してこれ等は自治も訓練も良好であるがゆゑに、自治制の實施を可なりと高調し、司法制度の改善に關し裁判所構成法を内地同様朝鮮に實施すべしとの説あるも「自分は理想として

ついて民間側で大規模に調査中であり無煙炭は來は印度支那の方から輸入するもの多きため朝鮮の無煙炭は困難な實情であるが故に朝鮮の無煙炭に目をかけて興きたいと輕い風刺をあびせ砂金採掘の有望と水力電氣の將來における補助力等を詳述した

朝鮮自治権擴充案

十一日の閣議に於て

松田拓相から説明

日 5. 3. 8

【東京電】松田拓相は十一日の閣議に朝鮮自治権擴充に關する内閣府案を説明するはすであるが本案については貴族院その中に相當の反對論もあり、政府はこれ等の誤解を一掃するため松田拓相の名を以て懇助を要するはすである

政府も飽まで實現に邁進

反對論は政友會の策動と見る

【東京電】政府は朝鮮の自治権の擴充問題につき貴族院並に貴族院の一部に詭譎されてゐるが反對論は政友會の爲にせんとする策動に基づくものであるとなし、飽までこれが實現に邁進すべく十一日の閣議で松田拓相より本案の詳細なる報告をなし、これに決定した上直に渡御中に憲法案を議するはすである

黃海道議會

八日より開かる

(海州) 黃海道昭和五年度新豫算を附帯すべき第十回道評議會は、報の通り三月八日午前十時より、第一週開道紀念館樓上に於て新理事韓圭復氏總裁の下に開會される事となつた。

初日の出席議員二十四名(杉林小一郎、尹致哲、石橋正光三議員、韓圭復氏各議員と共に指定席に就く時に十時十分。

劈頭韓知事より第十回黃海道評議會を開會する旨宣し、例に依り會務録署名人の選定を議長に一任されてはと諮り議長一致にてこれを議長に一任し、議長一番議員武藤哲氏及二番議員金泳澤氏を指名満場異議なく決定しそれより別紙記載の如き演述をなして、初日日程に入る、これさき泉崎内務部に依つて詳細に亙る豫算内容の説明あり終つて

韓知事 明日は日曜の事でもあり恒例に依り只今より議案審査の爲めに休會しては

と議場に諮るや
金基秀氏 (載寧) 豫算に對する充分なる研究日數を何故與へざるや
と詰問し泉崎番外これに對し明快に應答し滿場休會に異議なく韓知事休會を宣し明後日の日程を報告し午前十一時五十五分散會。

黃海道評議會 議案諮問案件

- 第一號 昭和五年度黃海道地方費歳入歳出の件
- 第二號 昭和五年度黃海道地方費

- 恩給特別會計歳入歳出豫算の件
- 第三號 昭和五年度黃海道地方費兒童獎勵基金特別會計歳入歳出豫算の件
- 第四號 黃海道地方稅賦課規則中改正の件
- 第五號 地方稅賦課規則中漁業稅に關する件
- 第六號 穀物検査手数料徵收規則改正の件
- 第七號 黃海道以検査手数料規則中改正の件
- 第八號 歳入歳出豫算義務負擔の變更の件
- 第九號 延坪島港修築工事繼續費
- 第十號 昭和四年度黃海道地方費歳入歳出豫算の件提示案件

提示案件

- 第一號 昭和三年度黃海道歳入歳出追加豫算の件
- 第二號 昭和三年度黃海道歳入歳出決算の件
- 第三號 昭和三年度黃海道地方費恩給特別會計歳入歳出決算の件
- 第四號 昭和三年度黃海道地方費兒童獎勵基金特別會計歳入歳出決算の件
- 第五號 昭和四年度黃海道地方費歳入歳出追加更正豫算の件
- 第六號 昭和四年度黃海道地方費歳入歳出更正豫算の件
- 第七號 昭和四年度黃海道地方費歳入更正豫算の件
- 第八號 昭和四年度黃海道地方費恩給特別會計歳入歳出追加更正豫算の件

參與員顔觸

前年と變らず
猶第十回道評議會に參與員として指名されたる者は唯參與員及び内務、警察兩部長を除いて全部異なり、満年度通りの顔振れで氏名は左記の如し

黄海道知事演述(上) 道評議會に於て

茲に本道第十回道評議會を開催致しまして、各官公署に會し道治に關する總論の案件に付て腹藏なき各位の御意見を聴取し加へて所望の一端を辨明に供するの機会を得ましたことを眞に欣幸とする次第であります西鮮の賓客と呼ばれ、黎明の黄海道と唱へられて居ります本道は私の夙に憧憬して居た所であり、然るに今回圖らずも任を本道に受けましたことは裏心歡喜に堪へないと共に其の責の重且大なるを

痛感する

のみであります唯各位の温情ある御聲援に依りまして大過なきを期したい考であります、客秋齋藤總督再度朝鮮に赴任せらるゝに方り諭告を發して民意の暢達、綱紀の肅正、官府の威信人心の一新等につき力説せられたのであります、が地方行政の局に當る者としては能く此の意を体し清新の意氣を著ちまして庶政の吏職を圖るべきであると思ふのであります、本道既往に於ける各般の施設は各位の熱誠ある御助力と歴代知事の眞摯なる奮勵とに依りまして最も順調に發達の道程を辿りつゝあることは洵に御同慶に堪へないのであります然し乍ら甚だ以て遺憾に存じまするのは昨年十一月兩鮮の一角に起りました學生騒擾の事件は

鮮内各地

に波及し本

道にも斯の餘沫が飛來したことであります未だ思想定まらず意志薄弱なる學生をして此の學に出で、めたことは當局としても甚だ遺憾に思ふ次第であります、が家庭に於ても餘程注意戒心すべき事項かと思はれますので地方に於ける先賢者である各位に於かれましても輿論の指導者として風教の先達として誘掖之努められむことを切に希望して止まない次第であります、諸君、今回の會議に於きまして各位

昭和五年度黄道地方費歳入歳出豫算昭和五年度黄道地方費恩給特別會計歳入歳出豫算昭和五年度黄道地方費兒童學基金特別會計歳入歳出豫算黄道地方税賦課規則改正黄道地方税賦課規則中漁業税に關する件
穀物検査手数料徴收規則改正収
検査手数料徴收規則改正歳入
歳出豫算外義務負擔延坪島港修
築工事繼續費變更昭和四年度黄
道地方費歳入歳出追加豫算
以上十件であります又

提示致し まする案件

昭和三年度及昭和四年度黄道地方費一般會計茲特別會計歳入歳出追加更正豫算五件
昭和三年度黄道地方費一般會計及特別會計歳入歳出決算三件
都合八件であります

黃海道

黃海道知事演述(下)

道評議會に於て

次に昭和五年年度本道地方費一覽表を豫算編成の大要に就き、一覽表として覽され、居りました金輸出禁止は本年早々之が解除を漸行せられ、之と前後して中央政府は經濟國難を高唱し、財政緊縮に依る國力の充實を絶叫して居るのであります。即ち尺護の張伸せむとする準備行為として一時潛匿すると云ふのであります之が故に本道に於きましても重要な此の國策に於て呼應致しまして既に昭和四年度

豫算の實行に方りましては二萬五千圓の節減を斷行して財政の餘裕を作りましたやうな次第であります。昭和五年年度豫算、於ても依然此の國を擧げて消費節約の生活に入らんとする精神を根基と致しまして、徒らに規模麗々を飾ふか如きことなく質を擧げ實に就き既定計劃の完成に努めましたのであります。此の方針に依りまして編成致しましたる本年度豫算は總額二百二十七萬九千圓であります。前年度に

て既述の如き、其の他、新設の施設、地方費の目録としては緊急措置を

事業の爲

却て十數萬圓を増加して居るやうな次第であります。

先づ産業方面に就て申上げます。れば昔から朝鮮に於ては「農け天下の大本なり」と云はれて居ります。が本道の情勢を通覽致しますれば現在に於ても産業の大宗は農業でなくてはならぬと思ふのであります。之が従前より土地の改良、農法の改善、肥料の増進、種子の選擇等につきましては多大の努力を拂つた結果改善の跡歴然たるものがあるのがあります。然し之も單に改善の第一歩を踏み出したと云ふに過ぎないものであります。彼岸に達するには絶へざる努力を要する次第であります。又採肥養豚、畜牛の改良、棉の

集約栽培

桑樹の増殖

等は既定計劃に向つて猛進する考へであります。が植桑に付ては特に其の肥培管理の方面に力を致したいと思ふのであります。

教育に付ましては地方費直營事業と致しまして年來の宿望でありました高等普通學校の特別教室建築を本年度に於て實現すること、致しました外師範學校縮少の餘財を以て農業學校の内容整備にあつると共に普通學校十四校を新設せしめて國民の基礎教育に萬全を期したいと思ふのであります。同一旨を申添へたいと思ひますが、前年來地方は勿論のこと各位に於ても熱望されて居ります女子高等普通學校の新設は、道當局と致しまして、種々

のがあります。然し乍ら一方財政の都合もありまして直に理想を實現することは困難であります。前年各位の賛同を得て設置することに決定しました直立沙里院醫院は政府の都合で多少建築開始の時期を遅延致しましたが豫定計畫の遂行には支障なき見込でありますから此斷固安心を願ひたいのであります。

最後に社會事業に就て一言致したいのであります、軌近經濟界の梗概に連れまして失業者が漸次増加するの狀態であります又失業する程度に至らないものも生活上不安を感ずる即ち生活の安定を缺ぐと云ふことは社會事象として頗る

重大なる

問題でありますのみならず之を放置すときは犯罪者を鐵鍬し思想を動搖せしめ延ては社會を危殆に陥るゝに至るものであります、本日は農藥國であります爲に彼の邦

地方の多くは貧乏であり、住民の大多数は困窮者であり生活の不安定者であります。是等の救済の目的をもちまして勤農共済組合を設置致しましたことは各位は既に御承知のことであり、本會に於ては該組合に對し補助を新設すると共に輔導委員の講習會を開催することにした次第であります。

以上は昭和五年年度豫算の概要であります。其他の諸問題案に就きましては各關係者より詳細に御説明の上ぐる筈であります。各位には短時間の會期に多くの議案に就き御審議を煩はしますものであります。か恒重に諮明に應ぜられ

道當局の意の存する

所を御説明の上公正なる判斷に依り隱意なき御意見を吐露せられまして道治の進展に寄與せられむことを冀望して止まない次第であります。

所を御諒解の上公正なる判斷に依り、隱意なき御意見を吐露せられまして、道治の進展に寄與せられむことを冀望して止まない次第であります。

地方自治制の進展

朝鮮地方制度改善案はいよいよ

十一日閣議において決定され、今はたゞその發令を待つばかりになつた。その内容は昨紙夕報所報の通り、道評議會を道會、府協議會を府會と改めて、府協議會とすると同時に、面制を邑面制に改めて、邑に邑會の決議機關を、面に選舉による面協議會を置くことにしたものであつて、これは眞に朝鮮統治上一統紀元を劃すべき大改善である。現在の道、府、面協議會は大正九年地方自治の訓練機關として設けたものであつて、爾來その實績のいかんによりて、早晚決議機關に改めらるべきことは、何人も期待し、かつ認められたところであるが、その時期がかくの如く迅速に到來するといふことは、これ全くその運用に對する官民共同努力の賜といはなければならぬ。

◆ 今回の改善案について、特にわれ等々眼を引く點は、道、府、邑面の各機關が、いづれも均衡の歩調を以て擴張されたことである。即ち全鮮二千四百八十一府面の中、從來選舉制度を設けてあつた十二府、二十三指定面に自治制度を布き、爾餘の各面はたゞ選舉制度を設けることによりて、從前の府および指定面と同一の地位に引上げると同時に、面會は依然定員の三分の一を官選にするとの條件を附して、漸進的に確實な歩武を進めたことである、固より斯かる重要性を有せる施設については、その

面を擧げたものなりと稱せられてゐるが、當局がこれ等の人々を諒解せしむる努力と、時勢に鑑み敢然として斷行した勇氣とは多とせねばならぬ。元來自治制度なるものは、文化の發達と民衆の向上に待つて、始めてその運用の宜しきを期し得べきものであつて、萬一民衆のこれに伴はざるとありとせんか、それは非常な弊害をこそ遺せしめて國利民福を望み得らるべきものではない。始政廿有餘年、萬般の事物その面目を一新し、人文の發達することに顯著であるけれども、地方自治の事たる半島においては全く初めてのことであるから、完成のためには官民一致の努力を必要とする。

◆ しかしてこゝにわれ等の最も注意すべきものは、この與へられたる機關を運用し、職能を行使するに當たりては、常に和衷協贊の精神を忘れてはならぬといふことである。もしこれに缺くところありとせんか、それは人文の伴はぬ以上の弊害と憂ひとを遺すべきものと覺悟せねばならない。われ等が過去十年間にわたる第一期の訓練時代においては、異數の好成績を示して今回の收穫を得た。今後われ等はなほ一層の努力と誠意を以て完全なる地方自治制の確立に進まなければならぬ。しかして各面の事物が急テンポをもつて進む

のことは、或は悔を百年の誤

土地改良は本道の

基礎的事業

黃海道議會

勸業費審議に入る

黃海道評議會第三日は十一日午前
十時より開會左の日程諮問に入る

第一號 諮問案昭和五年度黃海泊
地方費歲入歳出豫算
蘆川郡常部第二款勸業費・第三款
勸業費、歲入臨時部第二款勸
業費、第三款之產費及第六款補
助費中勸業費補助及砂產費補助
以上第一費目

▲李基燮氏(谷川)産業開發上産業
技手を朝鮮人より採用しては如
何、管内火田民及火田の處置に
を問ひ

中村の轉任(眉山)本道土地改良事業は實に目覺ましくその蒙利面積並に事業費の巨額に至つては將に全幹第一位にあり、本道の基礎的事業と言つても過言ではなからう、然るにこの廣大なる巨大なる土地改良事業、對する經費と言へば僅かに一六、一八七圓といふ寥々たるものにしてこの僅少なる經費で果してこれが有終の績が完ふされるであらうか、本道當局はこの際付該事業を農務課より離して土地改良課と言ふが如きものを設置する意圖を著つてゐないか、泉崎番外(御説の通り本道の土地改良事業は全幹第一位にありその蒙利面積の如きは全幹の二割五分を占めてゐるやうな現状である)この巨大なる事業を監督する經費としての一萬八千餘圓は成程僅少ではあるが目下のところ如何とも仕儀がない次に土地改良課の設置は多年の懸案であるがこれは上旨の許可を仰がねばならぬ問題である爲め早晚

費審議に入る

設置されてもその急設は望まれ得ないとの意を洩らす

中村伊之輔氏 土地改良事業と關聯する水利組合の増設はその目標とする稻作多收増が實現してこそ價値あるものであることは論を俟たぬ、内地滋賀縣に於ては一段歩より七石の玄米を收穫し又昨年度は鳥根縣に於て一反歩より八石の玄米を收穫したといふ驚異すべきニューズを得てゐるにも拘らず本道に於ては租も變らぬ貧弱なる現狀を續けてゐること遺憾である

と金肥の使用奨励を説き、水稻試

立倉庫及び農産倉庫を設置するの
意趣無きかと訊す
▲泉崎番外 國立倉庫は勿論農
倉庫設置の意趣は有してゐるから
これらも早晚實現されるであら
う
▲秋山番外 本道に於ても收穫量
評會の如きものを頒催して稻
の増收には不斷の努力を盡し稻
當の賣績を擧げたるも、猶ほ水
稻試験場の移轉は目下考慮中
ある
▲中村伊之輔氏 本府の蘆藪百萬
石計畫に順應する本道の五ヶ年
十萬石の計畫は果して達成すべ
き事が出来るか勿論これは當局
のみを責める事は出来ぬが道廳
席上に於てする極力この蘆藪
殖計畫に反對する地主のある
日當局は如何なる方策を以つて
この難關を切抜けるや
▲秋山番外 第一期植桑計畫の
續 みるゝ稍々不安の感ある

實は遠成し得らるゝものと思推してゐる

▲中村伊之輔氏 沙里院の物産陳列館を和州に移轉せしめたる理由

泉崎番外 御承平の如く御大禮
記念館が海州に設置されるに際
しその階下を陳列場にあてるに際
したものであるが總て經費の關係
である、猶ほ今後沙里院の舊物
產陳列館を復活せしめるが如き
意圖は有してゐない

に秘なる良港某地を測るとは遠年
我が海軍が該地方を測量した結
果世上に公表した「ステートメン
ト」の一句である。この世界的良
港に望める兼二港港を品は何
故忘却して顧みざるや、兼二港
には年數千萬圓の製品を産する
製鐵所がある、一面から見れば
この製鐵所に理解を「持つ」と否と
は本道産炭の消長に大影響を招
来すると斷言しても過言ではな
い、本道歴代の知事閣下並に幹
部は常に東部にのみ意を注ぎ第
二港には一顧すらも與へないの
は何故か

と語氣漸く鋭く

第一讀會に於て斯く希望の意見を吐露したることは申譯無いが餘義なし猶本問題は本員が三回も絶叫したるもので義員及各會員は御然明の事と推ふ故通譯するの必要なしと

附言して義場を苦勞せしめるが、申元熙氏（平山）相當面白

題なる故に譯されたしと述べ譯を終り譯長休憩を宣す、時四十分

賦役問題の 蒸し返し

黃海道議第二日終る

黃海道議會第二日目の再議は午
後一時より

▲元孝燮氏(安岳) 海州靖島間道
路の改修を要望し

▲八巻番外 御期待に副ふべく努
めると速答

▲元孝燮氏 賦役数の逐年減少は
地方民の思想變潮に因らない

かと言ひ八巻番外然らずと一蹴
す

▲元孝燮氏 道は本年度豫算面に
金化南川店線、二萬圓といふ巨

大なる經費を計上してゐるが、
この必要ならざる道路に斯く莫

大なる經費を計上して緊急なる
海州諸島線の改修經費を何故計

上せざるや金化、南川店線の
不急なる事實は該線沿線の金川

郡道評議員が立證するであらう
と露骨を苦笑さす

▲八巻番外 本道路は江原道に達
するには必要不可欠からざる

路であるを辯ずる時

▲尹應善氏(金川) 再び金化、南
川店線道路の不急を叫び、この

叫びに反して道が強いて本道路
の改修を施行するとも、地元民

は絶対に賦役に應ずる事がない
であらうと場内空氣漸く險惡化

す

▲申元淵氏(平山) 金化、南川店
線道路改修反對は金川郡道評

議員の眞意では無く、これは地
方民の物資集散状況と商人の

悪巧手手段を説きて議長より注
意を受け買収云々の不穩當語を假

し續道路改修費の内容説明を問
八巻番外之に答ふ

▲金其秀氏(載寧) 客臘、岡田
居兩自動車部を買収した朝鮮

道命社の民衆に對する現下の

況及び近く二三縣を以て言へば
するといふやうに聞及んでゐる

が、道に於ては一道の交通機關
を獨專せしむる意圖なりや

次に道路の維持修繕とこれに伴
ふ賦役に就いて即ち道路の維

修修繕一刻も忘却する事は出
ぬか賦役は撤廢せなければなら

ぬ性質のものだ、吾々は目下此
の兩者間にあつて例へ難きデ

ンマに陥つてゐるが、道に於て
はこれに對して如何なる善處方

法を講じてゐるか、次に逐年等
外道路改修に要する補助金が削

減されて行くかこの削減理由那
邊にあるや

▲八巻番外 交通機關の統一は最
適當な事と思考してゐる、猶賦

役撤廢に就きては不斷の研究を
續けてゐる、次に等外道路の補

助金問題に就いては今後善處す
る

▲其秀氏 自動車の統一問題に就
いて不審の點あり警察部長の回

答を求む

▲土屋番外 本道の方針としては
一線路一人許可制を採用して進

んでゐる、が近く二、三線が某
社に許可されるといふが如き確

報には未だ接して居ない、次に
乗客對營業者間問題に就いては

不斷の踏査を怠らず、營業者に
萬一不滿の點が發生せる場合に

は應々注意を與へてゐる状態に
ある

と明快に詳述する

▲盧蒼顔氏(金津) 雪溶け降雨に依
る道路の荒廢修繕は賦役に依つ

てなす意圖なりや、西曲の寶庫
と稱せられる黃海道には中央市

場の必要を認めないか、道當局

に於ては、ハリ業法の影響をい
かになすや

と訊ね

▲泉崎番外 道路修繕は目下の處
賦役にまつ意圖で、道地方費は

これに對して出来る限りの援助
をなす限りであるとその他を簡

單に應ふ

▲盧蒼顔氏 豫算面に計上され
る海州釜津線とは名目のみにし

て實質は海州西門外の市街整理
である、獨り海州の市街整理の

爲めに一八、〇〇〇圓と言ふ巨
額の經費を計上したる道當局は

これに相當するだけの物資の提
供を海州通より受ける説

▲八巻番外 無論相當の妥協點は
あると、その説明を具體的に説

明する

▲李根弼氏(遂々) 我田引水に退り
何十年後に完成する説と聞ひ

▲八巻番外 該線は來六年度には
完成するもので決して何十年後

等といふ遠大なものでは決して
ない、と苦笑

▲韓議長 土木費に就いては午前
中より大分御討議御意見もあつ

た故、議事の都合上先き進行し
たいと思ふ

と議場にはかる

▲吳世緯氏(海州) 賦役問題に就
いて均等を計れと叫び

▲泉崎番外 詳細に道の意圖を説
明し終る時

▲議長 定刻でもあり土木費はこ
れにて打切り第二讀會に移して

は

と議場にはかり異議なく閉會午後
四時十分。

黃海道

歳出經常部の

一
讀
會
に
入
る

黃海道評議會

第四日開かる

(海州) 黃海道評議會第四日は十二日午前十時より開會され左記の議案諮問に入る

(一)歲出經常部第四款教育費、臨時部第四款教育費第六款四項教育費補助

(二)歲出經常部第五項衛生費、臨時部第五項衛生費第六款四項衛生費補助

時部第六款第五項衛生費補助
(二)歲出經常部第六款社會救濟費
臨時部第六款社會事業費補助
(四)歲中經常部第七款評議會費
(五)歲出經常部第八款選舉費
(六)歲出經常部第九款財產費
(七)歲出經常部第十款地方費取扱費

(八) 歲出經常部第十一欸雜費
(九) 歲出經常部第十欸豫備費
(十) 歲出臨時部第七欸臨時恩賜

繰戻第八款額立並第九款土木費本年度支出額第十一款公債第十二款雜支出以上第 讀會

等學校への入學資格に就き、
育施設完備の見地より女子高
の設立を要望してゐるにも拘
ず、本年度豫算にこれが經費
計上されてゐないが、追當局は
問題に就いて如何なる意圖を
するや

▲泉崎番外女高普設立は本道當局としても各位に劣らぬ希望を有して居るがこれが經常費は教育費を除いて猶年二千三百圓を要し、四ヶ年制を採用するとしても二萬三千圓といふ巨額の費用を必要とするものゝ貧弱な地方

費にてはこれを如何ともなし得ず、さりとてこれを國庫補助金仰ぐ事も目下のところ不可能にして本年度豫算には餘儀なくこれが設置經費を計上する事が出来なかつた次第故諒とされた。

▲吳世緯氏 本道の教育機關は他道と比較して非常に遅延し、遜色せるの觀がある、當局はこの方面に今少しく留意せられたい。

▲中村伊之輔氏(鳳山) 輓近中等學

▲泉崎番外 高普生 其の教育方針を生徒を區別して平均科目をも區分するといふことは至極結構な施設である、が今猶寮窄の餘地がありはしないか何故なら卒業後に於ける生徒の希望といふものは上級に進むに従つて決定するものであつて入學當時に於ける生徒の希望は不安定であるが故に然しながら御意見は當局としても參考といたして置きたい。

▲吳敦根氏(海州)高普生徒の思想は漸次惡化し遂に海州高普生徒も過日全鮮的不祥事件に参加してつたことは記憶新たなことである。だがこれは海州高普生が率先して決行したものでないがこの不祥事件を勃發せしめた原因の一つとして本員は不良、無能教員の存在を認めたい而して今後は優秀能力なる教員を要望してゐる今日豫算面を見れば公立高普學校費に五、三九八圓といふ大減少を示してゐるが俸給の低い者許りを採用するのは考慮すべき事では無いか

▲宇野番外 低給の教員が決して無能だとは限られてゐない。この點解説なきやうに

▲孔炳憲氏(延白)道内の普校數及六ヶ年制及四ヶ年制校の各數

▲宇野番外 普校數は百二十二校で四年制は既設二十二校計畫十二校合計三十四校にして殘部は全部六年制である

▲孔炳憲氏 普校新設は喜ばしい現象ではあるが四年制度校をこの際六年制度校に學年延長して頂きたいと希望を述べ

▲泉崎番外 御意見とし承つて置くと應へ休會時に零時十分

（前掲）農林部調査報告書第三四号の
附録に於ける
附録に於ける

▲廣瀬氏（元津） 只今お平元には差上げた本道水産會の報告は目下の處年産四、五萬圓位であるがこれが販路擴張並に製法を改良すれば優に五六十萬圓より百萬圓位の産額に達するであらうと思推する。希くば能ふ限りの援助を與へよと。

お愛嬌を振り撒き露事に入る

▲吳世緯氏（海州） 本道内に於ける既設水利組合の組合費附課率には常に不均等があり、組合員には斷ゆることなき不平がある。搦て、組合の成績が優つてゐない、當局に於ては組合の成績は歴然たるものがあると言はれるが、それは數字上理論上の言葉であつてその實質は全くこれを裏切つたものである。當局はこの組合員の不平を如何に緩和し実績の揚らない組合を如何に善處するか、猶ほ耕地面積と農家口數との均等を缺ける現下の組合制度を如何にするや。

▲小田番外 水利組合設置は基本調査の結果許可するもので許可後と雖も常に嚴重なる監督をなし少しでも組合員の負擔を軽減せしむべく努めてゐる當局の意を諒とせられたい。

▲吳世緯氏 本員は個人の立場より右の問題を開陳したものでなく本道内全農民の不平を代表して申上げたもので御回答に依るか如き事を質問してゐるものではない即ち將來は知らず刻下の破産農民（組合員）を如何にして救済するやといふ意味である。

▲小田番外 組合費の過重負擔に依つて一部組合員が餘程困難な立場に居るといふ事實は聞いてゐるが之れが爲めに家庭的に破産したと言ふか如き組合員の存在を聴取した事がない。が何れにしても出来得る限り善處したいと思ふ。

▲吳世緯氏 山間 ける積算計

置に要するものと見做するも、地方に於ける戸別課税、強制的な積算計置は弊害があると思ふ改善しては。

▲秋山番外 従前に於ける積算計畫の根本方針は、小作人よりこれを普及せしめる事にしてゐたが、過年度よりはこれを地主より普及せしめる事に方針を變更し豫期以上の成績を擧げてゐる沿地方の地主達も覺醒されつゝあるといふ喜ぶべき現象である。

と痛烈な諷刺を以て吳世緯氏の矛盾提見を一蹴してしまふ。

▲廣瀬氏（元津） 本年度豫算が緊縮の餘波をうけて削減されたのは本員の遺憾とする處である。政府は朝鮮の現状を知らず將又本府は本道の現状を熟知してゐないと傳論しその矛盾點を豫算面と照合して指摘し最後に、本道ののり採取生産事業に就いてその販路を擴張して賣ひたしと希望を述べらる。

▲局長 泉崎番外の詳細に亘る懸答あつて十分間の休會を宜す再開。

▲洪淳翰氏（殷栗） 補助費中果樹病蟲害驅除費に一、三〇〇圓の計上を見てゐるか、これは何處に使用される哉股票にも補助されたいと流ぶ。

▲秋山番外 海州實州西部農會に補される、猶ほ果物検査は遠からず、地方費で施行したい希望を有してゐる。

▲李東淳氏（實州） 果樹病蟲害驅除補助の一、三〇〇圓は毎年同額にして恰も印刷物の如しと議場を。

苦笑せしめる。年産額八十萬圓に達し、内地は言ふに及ばず、遠く滿洲、ハルビン諸外國に移出して好評續々たる果物就中林檎の害蟲驅除、今少し當局は留意されたいと聞するところにて是れは此の果物にとつて最脅威とされてゐる、細蟲が海州の一部に侵入してゐるといふことであるが當局はこ

入しては、下敷の防通に
 努め、萬道なきを期してゐる
 李東淳氏 果物の検査を地方費
 に移すとは種々なる事情より
 推して賛成出来ぬと意見を述べ
 李根弼氏(遂安) 遂安栗の産額
 は年八十萬圓に達し道の産物と
 しては輕視することの出来ぬ重
 要なるものであるが道當局は何
 等これに對して援を與へない
 今後道は遂安栗に對して補助す
 る意圖ありや
 ▲金番外 遂安栗に對して道當局
 は相當の補助を與へてゐる例へ
 ば苗木の如きは、大正十四年以來
 四割の補助を與へてゐるもので
 御考へ違ひだらうと思はれる
 ▲中元熙氏(平山) 穀物の検査費
 中の検査所借家料二、五〇八圓
 の説明を問ひ秋山番外答ふ
 ▲金其秀氏(載) 立つ時定期四
 時に達し
 ▲等長 一時間の延長を宣す
 ▲金其秀氏 漁業施設の完備を期
 する見地より現在の龍湖島の水
 産試験場の改善を計る計畫なき
 か
 ▲泉崎番外 改善は積年の希望で
 あるが豫算上目下のところでは
 如何ともなし難い、かこれが完
 備を計りたい意圖を有してゐる
 龍湖島の改良について懇切なる解
 説をなす
 ▲金其秀氏 大正十一年度に於け
 る掃立枚數と昭和四年度に於け
 る掃立枚數とを比較すれば我程
 倍數に達してゐて一見好成績
 見ゆるも、これは至つて不成績
 である
 の説をなし、泉崎番外これに答
 ふ
 ▲張大翼氏(瑞興) 本員は一言不
 平を陳べると前提して、種畜場
 を何故瑞興より海州へ移轉せし
 か、又物産陳列館を何故沙里
 より海州へ移轉せしか、道の方
 針が幹部の交迭に際會する毎に
 變更すると言ふが如きことは我
 ら道民としては不安を感じる大
 第である、次に馬山線改修は海
 州の市街整理であり要するに海
 州が道廳所在地なるに依り海州
 にのみ留意されるのであらう

やく山番外を述べ、海州に移
 せしめた理由を述べ、長年瑞興
 方に御厄介を掛けたことを感謝
 しておくとあつさり一蹴し
 ▲泉崎番外 物産陳列館移轉の
 因及馬山線改修の動機等を述べ
 次に都會と農村との密接を保つ
 べき道當局は決して農村を輕視
 してゐるものではない、ことを
 力説するとき定期五時
 ▲等長 勸業費は第二讀に移
 し閉會を宣し散會

地方制度改正應答

一 同趣曰老諒解す

田

阪本鈇之助氏（同和）
學生事件の結果に鑑み自治所を
擴張したと見られはしないか
齋藤總督「自治所の擴張と
學生事件とは何等係なし、朝
鮮は十年間も既に自治制度を施
行して來たが今回機熟したため
に入り

201

賦役問題

5.3.16

吳議員の質問

雄辯に行はる

黃海道議會五日目

黃海道議會五日目は三月十三日午前十一時より出席議員二十六名（杉本小一郎氏缺席）にて開會左の日程案審議に入る

議案

- 一、昭和五年度黃海道地方費歳入經常部及臨時部 第一讀
- 二、昭和五年度黃海道地方費歳出經常部及臨時部 第二讀

中村伊之輔氏（鳳山） 車輦税

の廢止に就て
▲小池番外 車輦税は地方費にとつては重大なる財源を構成するもので、本税に代る財源を見出し得ない限り之が廢止をなすは不可能な事である。
▲唐蒼龍氏（釜山） 自動車税を自動車税を徴收すると牛車税を

徴收するは酷である、酒税に附加税でも徴收して車輦税を徴收しない事にしては如何
▲小池番外 酒税は現在でも相當酷税でこの上附加税を徴收するといふことは到底不可能な事である。總車輦税は道路を使用するといふ見地よりこれ位の負担は課せられてもよからうと思はれる。
▲李基發氏（谷山） 本税は自動車に課税をなすとも人力車に課税を徴收するといふことは酷だと思ふこれを撤廢しては、次は河川收入費に就て水車に對する課税を輕減するが廢止されては小池番外 財源抽出に就て關心してゐる當局にとつてそれ等

入るべき財源を失ふ事となるといふ點から考慮するも、これでも他税と同作爲のものにして財源抽出に餘餘を得ないのである。

▲議長 歳入は第二讀に移し土木費に就て第二讀を開く

土木費第二讀會

▲世錦氏（海州） 海州龍塘浦間道路の維持修繕に就てこれが賦役を附課される西邊三ヶ里の住民の爲めに賦課を輕減されたといふ、苛酷に失する賦役の内容を説明し、道務局は詳細なる調査を行ひ過重なる負担を與へぬやう留意して欲しい

▲八卷番外 承認しましたと願ふ

▲白番外 賦役負担に就ての不平等は私も頗々にしてゐるが、これが全廢をするといふことは相互が損を考へるべきならば、何故なる問題だと思考する、何故ならば、若本道からこの賦役を撤廢せんか實に年六十萬圓といふ莫大なる經費を失ふことになるからである。本道の地稅附加税は平均七十萬圓であるがこの賦役を全廢するとすればこの倍額を徴收せねばならぬ事となる。賦役問題の重大なる事實を雄辯に詳述する。

▲尹應善氏（釜山） 全化、南川、店線道路改修の必要を繰返し

學生騷擾事件で 緊張した

黃海道議第四日

歲出豫算第一讀會終る

黄海道議第四日目の再開は午後一時十五分より

▲金泳澤氏(海州) 私立學校補助費一、三〇〇圓は毎年同額でより以上の増額は望み得ないといふ當局の意圖はあはるが今少し補助を切望す

▲宇野番外 御意見としてよく承つて置く

▲金泳澤氏 むしヒネ密賣者防止費補助の意味を開ひ坂田番外詳細明快に答ふ

▲金泳澤氏 歳入缺陷補充費積立金項の新設理由を問ひ小田番外答ふ

▲盧蒼韻氏(釜津) 州公立高等普通學校生の這般の騷擾事件は如何なる結果を告げたるか

▲泉崎番外 光州にその端を設したる學生事件の餘波を喰つて一時騷擾てふ不祥事件を勃發した海州公立高等普通學校では事前

に於て極力生徒の雷同を防止すべく屢々訓戒を與へ 白參興官の如きは特に足を學園に運ばれ生徒に對して光州事件の真相を語られ極力善良なる生徒に過生

なきを計られたもので、彼く道當局學校は言ふに及ばず生徒父兄と四己になつて事態を未前に防止すべく盡瘁したもので人事の極りを盡したものである猶犧牲學生の負數及學年別の御質問に對しては後に發表したいと思ふ、無論退學に處したる生徒は平素の素行至極面白くなく搗て主謀者だつた者である

▲盧蒼韻氏 海州高普は本道最高の教育機關であるにも拘らず同校卒業生の就職には常に不安が伴つてゐる、今度の不祥事件の如きもその邊に原因が伏在すると思ふ、猶今少しく學校當局と郡部の家庭との連絡を密接ならしめるべくこの方面に明るい人材を視學或は世話役として採用し萬遺漏なきを期せられる意圖なきか

▲泉崎番外 今回の不祥事件は就職難云々といふことには決して原因してゐない、猶その他の御意見は參考として承つて置きたい

▲盧蒼韻氏 今回の不祥事件に依

▲尹熙韓氏 議院は釜山の死害問題である、従つて該線の改修は絶対に反對すると述べるや

▲尹熙韓氏(黃州) 釜山、南川、金川、金川郡内の交通發達物產集散上に貢獻するところ遠大なものである。然るに自管内に於ける道路改修を反對する議員の存するは本眞の甚だ遺憾とするところである。

と述べ午議中は閉會時に零時十五分。

▲泉崎番外 既大に働いては居るが、大として取扱はねばならぬ、だが出来得る限りの善處方を講じたない

▲武蔵哲氏(海州) 海州道立病院の耳鼻咽喉科主任の缺員を何時補充する積りか次に各科主任は學士位を採用されたい。その他學校衛生に關し、又衛生費の備少なる事由を訊ね

▲土屋番外 御同僚ある御質問に對してお應へすると前提して、目下耳鼻咽喉科主任は物色中なる事、各科長に學士を採用することは目下のところ經費の都合で不可能なる事その他學校衛生及び一般衛生事務に就いては不斷的留意を致してゐるからこの點諒とされたい

▲武蔵哲氏 海州病院の各科長に學士級のものを採用することは至極結構ではあるが經費の都合上不可能との事である、では比較的 unnecessary と認められてゐる齒科を廢止されて經費を捻出されては如何

▲坂田番外 齒科は何れの病院にも定めて設置されてゐる科であり又入齒營業試驗等には必要なく可からざる科である故道廳所在地たる海州の道立病院から齒科を廢止してふといふことは現在のところ不可能な事である猶その他の事は御意見として承つて置く

▲金其秀氏(載寧) 輓近流行する同盟休校の原因は基礎教育の缺陷にあると推ふ於茲視學を都に設置して不斷的監視と善導とに留意される意圖は當局になきか

▲泉崎番外 私はこのストライキ原因が家庭の罪に多分に存すると思ふ、又學校生徒との疏隔にあると思はれる、そこでこれが緩和策を講ずることが先づ刻下の問題であらう。次に都視學

しては、地方教育をなし、之に對する者に對しては、教育の普及、その爲めに遺憾ながら情狀酌量することが出來ぬことを諒とせられたい

▲金其秀氏 本道現在のモルヒネ患者數は

▲坂田番外 モルヒネ中毒患者は移動率極めて多くこれが正確なる數字を知る事は至難であるが道に於て調査したる數は昭和三年度か六百二十名、四年度は四百十二名といふことになつてゐるが事實はこの倍數には達してゐるであらうと推はれる

▲金其秀氏 強盜盜よりも恐るべきモルヒネ患者を根絶する方策を問ふ

▲土屋番外 三月三日府令を以つて制定せられたるモルヒネ患者撲滅に關する法令の内容を詳述して本道當局は取あへず管内に於いて一番該患者の多い地方を五ヶ所だけ指定して、この本府が樹立されたモルヒネ撲滅の根本方針に着手し漸次これを擴張して本府の遠大なる大計畫の實現を擧げる可く努力しやうと思つてゐる

▲金其秀氏 地方改良講習會補助に就き小田番外と一問一答を終ふ

▲中元照氏(平山) 僅か海州高普と沙里院農學校との二中等學校より持たぬ本道には現在百四十萬人からの子弟が居る、茲に於て東部六ヶ郡の南川邊りに今一校中等學校を増設して頂きたい

▲泉崎番外 御賢考として承つて置く

▲洪澤翰氏(殷崇) 公醫を山間僻地に配置し、巡回診療を間斷なく行つて欲しい。猶物價の下落せる今日藥價の低下しないのは苦痛である

▲坂田番外 豫算の範圍内に於て山間地方に公醫を設置したいこ

海州道立病院の各科長に學士級のものを採用することは至極結構ではあるが經費の都合上不可能との事である、では比較的 unnecessary と認められてゐる齒科を廢止されて經費を捻出されては如何

府尹の演説

平壤府協議に於て

茲に西曆一千九百零五年四月廿五日府協議會を開議
致しまして昭和五年度府下一總裁
入出豫算案外十六件に付いて御審
底ある好意氣味を實現する迄は
有るべきことば申す迄もなり次第
感更に御審議の上御協賛を興へら
れんことを切望いたします

財政の緊縮

財政の緊縮

以上陳へました通り當府に於て
であるのみならず又之に因つて附
費撥の輕減を圖ることは緊要な事
時に於いても財政の言す限り所目
民の財力を漸養するの餘裕を得せ
しむることは將來の發展上 將又看
撤の屈伸力を付與するに 信し
本年度豫算に於いては水道使用料
に於いて平均一割を減じ電氣使用
料に於いても亦大體平均一割を減じ
舊の擴張又は改善を要するもの

負擔の軽減

も多額の経費を伴ふものは出来得る文節帳を加へて内容の充實のみに止めましたけれども先程申しました様に府將來永遠の繁榮を招來し府民の福利増進上適切緊要と認めましたる既設事業の充實其他新規事業費を若干計上しました次第であります

產藥合記化

金解禁の結果招來すべき深刻なる不景氣に對する救済的対策として、は産業の合理化を必要とするであらう。まず産業の合理化は最小の勢力を以て最大の成果を收むる經濟の原則に適應する施設であります、これが實行に付いては實業上の技術、企業組織、各種産業の聯絡、統制、資本と企業の協力その他種々の事項に渡つて討究しかつ有益なことを實施しなければならぬのでありましてこれに付、は技術者の研究、企業家、資本家の完結的な理解等に俟て然もその指導、實踐に當られねばその効果を擧ぐる

これは困難であります。當府内に於ける産業の合理化については當府の間に適切な考案を立てねばならぬのであります。自ら目下これについては總なる調査を致して加したのであります。が、境内が廣い為終極の部分は他の位置に出して人境者の購買力が劣つて居る實情に鑑みて等級を引下けること、致しました。その他從來上需里に在りました新城市は利用上効果が尠い點に鑑みましてその機能を完全に實現する爲新城市附近に之を建設し、たい考へを持って居ります。

社會的施設

當府に於ける社會政策的施設は概して何れも順に進んで居るのであります。が、公設市場の府民生活に及ぼす効果の抄からざるを認め、まず、其施設上の改善に注意致し、まして現に幸町の市場は利用上完全生活改善の上よりも必要の施設であり、又その筋の指示がありました。があることは申すまでもないのであります。が市民もその利用になれて來

公設浴場の

は前年度に於ては私設のものに對し府は補助をなすに止まつたのであります。が、客年十月訓令の發布があり、又その筋の指示がありました。ので本年よりは愈上府の經營を以

青年訓練所

延べれ従つて本事業も一ヶ年繰延ぶるの已むを得ざるに至り、結局昭和七年度を以て終了するのであります。が、區域擴張に伴ふ新輸入區域に對する各般の市街施設を要する關係もござい、ますので、近く第三期の計画を立て、着々其の完成を計

市街の計画

て事業の實施することし、本年度豫算に經費を計上致しました。

ることとし、下詳密なる考慮を凝らしつゝある次第であります。

本年度事業を致しましては先にも
申しました如く既定事業の實施
期に達したため

電氣事業

電氣の需用は日を追うて増加致し、
 まして本年一月末現在有料點火
 等鐵四、八千七百七十九點、

豫算の編成

本年度豫算は大體以上申述べし
た方針の下に之を斷行し其詳細に
亘りましては、夫々豫算説明書に
記述してあります。今其の大要に
付いて少しく申述べたいと思ひま

10. *Journal of the American Medical Association*, 2000; 283: 2686-2692.

10. *Journal of the American Medical Association*, 2000; 283: 2686-2692.

築造の見込

事業に對する國庫補助一部繰延の臨時部土木費、屠場費、社會事業に於て節約の見込を以て何れも若干短減し、尙府費に於て公債借替の關係にて金八十二萬四千餘圓第二期市屋改正費に於て國庫補助の配水管敷設延長の爲金一萬二千三百圓水道費に於て市内各所の於いて自動車三臺購入の爲金六千三百圓水道費に於て市内各所の配水管敷設延長の爲金一萬二千九百餘圓、警備費に於て唧筒自動車二臺購入其の他器具購入の爲金三萬一千餘圓、國勢調査費七千餘圓、其の他事務費一千百餘圓、市場費三百餘圓、河川改修費負擔額において二千圓以上何れも増加しなは電氣事業統制の結果又は電氣事業膨脹に伴つ諸經費の増加並に府勢の進展に伴ふ電車費の増加等を併せて差引歲入同額の増加となるのであります

以上を以て本年度豫算編成方針として御清聴を頂はした次第でございます

西平壤市街

其他の土地賣却見込に依り金十五萬七千九百餘圓府勢進展に伴ふ交附金、財産收入、收入證紙、收入特別會計より繰入金、電車收入、過年度收入等併せて金八萬六千九百餘圓増加し外に電氣事業改良擴張及公債償還準備立金三萬二千圓繰入額等にて差引如上の増さなり露出に於ては經常傳染病豫防費、搬水費、水道費、屠場費、墓地及火葬場費、公園費、公會堂費

附金に於て一千八百四十圓を減し結果、總差引金四千五百圓餘其の他寄附金、計電氣使用材料低減の爲金六萬圓餘を減じましたが統制の結果、萬圓餘を減じました

路修繕區域擴張其の他併せて金五千餘圓、汚物掃除費に於て府勢進展に伴ひ事業改善の見込を以て金四十五萬四千五百餘圓、警備費に於て是亦府勢の發展に伴ひ器具の充實を計る見込にて金五千餘圓青年訓練所設立に伴ひ金二千四百餘圓、薪炭市場新設に伴ふ經費金一千餘圓其他微費、隔離病舎費、植樹費、に圖書館及博物館費並に安重等に於て若干短減し臨時部汚物掃除費、搬水費、水道費、屠場費、墓

路修繕區域擴張其の他併せて金五千餘圓、汚物掃除費に於て府勢進展に伴ひ事業改善の見込を以て金四十五萬四千五百餘圓、警備費に於て是亦府勢の發展に伴ひ器具の充實を計る見込にて金五千餘圓青年訓練所設立に伴ひ金二千四百餘圓、薪炭市場新設に伴ふ經費金一千餘圓其他微費、隔離病舎費、植樹費、に圖書館及博物館費並に安重等に於て若干短減し臨時部汚物掃除費、搬水費、水道費、屠場費、墓

路修繕區域擴張其の他併せて金五千餘圓、汚物掃除費に於て府勢進展に伴ひ事業改善の見込を以て金四十五萬四千五百餘圓、警備費に於て是亦府勢の發展に伴ひ器具の充實を計る見込にて金五千餘圓青年訓練所設立に伴ひ金二千四百餘圓、薪炭市場新設に伴ふ經費金一千餘圓其他微費、隔離病舎費、植樹費、に圖書館及博物館費並に安重等に於て若干短減し臨時部汚物掃除費、搬水費、水道費、屠場費、墓

黄 海 道

黄 海 道 評 議 會

無 事 幕 を 閉 づ

諮 問 一 提 示 一 建 議 案

一 瀉 千 里 に 裁 決 さ る

▲最終日の再開は十四日午時より

▲議長 諮問案第一號、昭和五年度黄海地方費歳入歳出豫算件に對する第三議會を開く

▲青龍氏(會津) 本諮問案に對ては第三議會を省略して原案賛成したい

▲議長 出でて賛成者多く議長裁はかり多數可決にて原案を可決する

▲議長 諮問案の第二號以下第號の各件に對して御意見あれ

▲御提言願ふ

▲青龍氏 諮問案第三號ならび第四號第五號中の不採議につ

▲野小田兩番外と御答す

▲青龍氏 諮問案第一號以下第

▲つき修正の箇所もなく從つて

▲議會を省略して原案に賛成した

▲金泳澤氏(海州) 諮問案第六號、穀物検査手数料第七號、検査手数料規則改正に關して現

▲金泳澤氏(海州) 諮問案第六號、穀物検査手数料第七號、検査手数料規則改正に關して現

▲小田番外 應ふ

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

▲議長 本各案は別に御意見なき

等外道路交點附近にあり、
 現地の繁華も亦等外道路を利
 用する點からず、本道産米計割
 を盾々進行する今、等外道路の
 不備に依り運輸上支障を生じ、

米増殖が反て農村の不利を來たす筈ならず、本道經濟上莫大な打撃を受くるは多言を要せざるなり、御考照の上一日も速成完備する様等外道路補助増加せしむることを要望す

李根鼎氏（遼安） 建議案第七號

既成道路々面改修補助に關して

即ち本道產業開闢に關し、一日も忽諾に附すべからざるは交通機關の完備なるが目下解氷期に際し路面の缺陷甚だしきを見るは土木行政の未だ前途遼遠なるを感ぜざるを得ず故に何等の諫究をなし補助の増加を圖り住民

夫役の軽減を圖ると共に交通上
支障なからしめんことを希望す
議長 右三案を裁納し、第八號
建議案醫生講習所設置の件を裁
決せんとするに先立ち

坂田君外 群内には目下醫大衛
專その他の機關が設置せらるる醫生
を漸減せしむる方針に就いて、
本府は専心努力中である又、建
病案の内容にあるが如く、現在
の道立病院にて醫生を養成す
るが如きことは餘裕もなく、實

其不可能であらば、本案は遺憾ながら撤回されたいと述ぶるや、議長 醫生舘智所を醫學舘智所と訂正されては如何と本案提出者李某燮氏にはかり議長の意見通りに字句を訂正し

李某燮氏(谷山) 本案に就いて

の擴張は國民保健上重且大なるを以て、道民擧つて絶糾するとくるなり、道並は通立醫院の外各郡一人の公醫並に七名の道公醫院其の他若干の漢方醫のみにて、到底道民全体の生命を救ふこと能はざるは多言を要せざるなり。

り、依りて目下急務中急務の饅頭不足を補ふ爲め道立醫院に醫



茲に於て私は各位が才道の爲めに
 努力を多とすものである
 春は既に半ばとは言へ寒氣猶ほ
 去りやらず國家社會の爲めに益
 々御自愛あらんことを祈る
 韓知事の挨拶に對して武藤哲氏
 負側を代表し
 閉會に當り温情厚りたる閣下の
 御言葉を受けたる事、又參與員
 各位の親切丁寧なる御指導御説
 明を賜はりたる事を感謝す
 猶ほ任期満了に際して私等は何
 れも必勝を期して茲に再會し得
 るものと信ず
 と述べ韓議長は茲に第十回常
 評議會を閉會する旨を宣し一同
 氣々裡に散會せしより有志は道
 の先導にて目下工事中の龍塘浦
 の視察に赴いた時午後二時四分

一部の鮮人早くも誤解妄斷す

自治案の影響は重大

京

5.3.

城

30

當局に鋭意其の安を啓け

自治權擴張問題の新局面を

自治權擴張問題は内地方面の輿論にも相當大きな衝動を與へたが、兎も角三月十日の閣議に於てその原則を承認せしめ、數日前に正式に總督府から府面協議會議員並に道評議會員の次期の改選期より實施する旨を發表するに至つたことは、朝鮮現下の狀態に徴して時期の遲速に論議の餘地はあるが、齋藤子が總督に再起して後に於ける施政上の新局面轉回策の一と目す可きものである。

勿論、自治權擴張問題は今日、突如として捲き起つた事柄でなく、前山梨總督期に於ても故池上總監は、昭和四年度の施政方針なる數項目を挙げた内に、特殊の府に自治制施行に關する準備調査をなす可く聲明してゐた程であり、今日、藤齋總督に由つて實現の緒に就かんとする自治權擴張も部内の事務として看する時は、池上總監の聲明に由つて着手せられた調査の延長である。

併し乍ら、池上總監の聲

面より十三道の評議會にも及んでゐるから、範圍の擴張され、隨つて自治權擴張の程度に於て雲泥の相違がある。

併し、現行の指定面、府道の諮問機關は、大正八年に齋藤男（當時は男爵）が朝鮮總督に就任し提唱せる文化政策上の、地方行政にトップを切つた制度であり而も施行に際しては、これを以て他日完全なる自治を施行するに際しての準備階梯たらしめんが、聲明した程であつて爾來、足掛け十年を経過してゐるのであるから、何さか局面を轉換せしめなくてはならぬ羽目に立至つた譯である。況してや其の時の總督たる齋藤子が、再起せる今日に於ては特に其の解決を急ぎしに相違ない。

一面の考察に於て今度の自治權擴張は、日頃の齋藤總督にも似ず、頗る躍進的のものである、と言はるる所以もさうしたことに歸因してゐる。

自治權擴張問題に就て

督が東上中、政府と折衝を開始するや、意外に内地各方面の輿論を刺戟し、殊に研究會又は昭和俱樂部の貴族院の諸團體が、總督の出席を乞ふて意見を聴取し、可なり手きびしい強硬なる質問をすら發した事情から推して、貴族院方面に強硬なる反對意見が擡頭し、聽ては該案が樞府に御詢諮になつた際に相當に突き込まれるであらう……と觀測を下す者もある。

成る程、貴族院現在の大勢に於ては朝鮮に於ける自治權擴張が、種々な理由から議論の起ることは豫想出來る、樞府方面も顧問官個々の意見としては、贊成の意見の尠ないことも事實であらう、併し乍ら自治權擴張に伴ふ實施法規は、悉く朝鮮總督に與へられた制令權の範圍内で公布實施が自由に出来る

目下、内務局地方課を中心に必要なる制令案の起草に急いでゐるが、これが大體出來てから關係局課に廻附して意見も求めるであらう、或は重大なる法案であ

飽迄も制令

ては、法部上の詳細な審議が行はれたものを總督府案として、中央の法制局に廻

附し、この審議がまた頗る面倒であらう、法制局の審議が終つて内閣に廻り、一應は閣議に諮り……勿論それは單なる形式に於て……内閣總理大臣を経て上奏、御裁可を経て公布するのであるから、特殊な法律案や官制の改廢は全然、性質を異にし、朝鮮總督として法制上の獨自の權限たる制令の範圍内に屬し、議會に協賛を求むる法律案でないから貴族院は勿論、御諮詢を経可きものでないから樞府が、その案自體に就て文句を挟み得べきでない。

ただ後日に於て、その案を上奏、御裁可を乞ふた内閣總理大臣の國務大臣としての責任に對して追求は出來が、これとても自治權擴張の結果が、朝鮮總督政治上に重大なる過誤でも招致したと言ふ事實がなければ單に出來るまいふ丈けのことで、本質的問題にはなり得ない、況んや天皇及議會に對して憲法上の責任

を求めたり、文句を挟むことは出來ぬ。

鮮人側に自

治を癘違ひ

貴族院方面での意見がどうか、樞府の意向如何さうか、ここに注意するよりも、今度の自治權擴張問題に就ては、鮮人方面に與へた影響如何に就て考へることが先決問題である。

内地地方は、純なる自治の本質から考へ且つ内地に於ては國民參政院附屬以前に樹立された制度であるに鑑み、如何に朝鮮の文化が遅々として進まざるにせよ、もう大抵にして自治權を與へても良きさうなものである……といった程度に考へてゐる。随つて大體に於て内地人間に於ては

今度の自治權擴張案を目して尙早せず、これを肯定しつつある譯である。

然るに朝鮮人間に於ては自治に就て全くの無經驗者であり、地方團體の自治を目して彼等が恒に口にせる民族自治主義なるものさ如何にも脈絡ある如く思推し自治權擴張は即ち彼等の假想せる民族自治に、その一步を進めたるかの如くに、總督府政治はそこまで讓步せるの已むなきに至つたものであるか

の如く妄斷を下してゐるの
である。

言ふ迄もなく地方自治制の本義を辨へざる錯覺、妄斷の甚しいものである、然も其の錯覺、妄斷を是正せしめずして此の儘に實施に歩を進むるならば、その曉は思ひ半ばに過ぐるものがある。

即ち如何にして鮮人大衆に地方自治制の本義な説明し、彼等を會得、諒解せしむるかは制度運用の巧拙よりも問題を根本的に左右する重大なる岐路である。

難關は内鮮

人の懸隔に

鮮人大衆の錯覺と妄斷を正さずして實施するならば直ちに現はれ来る事實は、鮮人はこの制度に據つて民

族的に内地人に對抗する抗
争に――手段とするに相
違ない。

自治權の擴張が、如何に合理的制度に於て行はれ、道義的見地より行はれたにしても、直ちに内鮮の民族對抗を激成するならば其の弊は内地の地方自治體に政黨政派の色彩、抗争傾向を顯著にする以上に憂慮する可き結果に到達するであらう。

而も内地人朝鮮人が經濟負擔力に於て、文化程度に於て、鮮内居住の數に於て、兩者の懸隔、相違なかりせば其の抗争は單なる民族感情に止るから左程のことはなからうが、自治團

體の經營支持者として内地人は數に於て頗る僅少、而も文化高く、負擔力大である、其の喰ひ違ひがあるだけに、問題を複雑にする譯である。

随つて當局としては其の關係制立案の立案に就て萬全を期すことには、素より努む可きであるが實施までの約三ヶ年間に於て地方自治の如何なるものなるかに就て、大衆をして充分に會得諒解せしむる爲めにあるゆる方法を講ず可きである即ちこれが爲に普通學校の上等學級、各種中等學校に於て尠なくも一週二時間の特別教授を行はしむることも確かに有効なる一方法であると同時に、其の施行を聲明せん今日に於ては緊急な對策になつてゐた

그全文을보전대 머리말을
除한外의本文을十九章으로分
하얏는데 二章으로부터八章

二
하야批判을試코저한다

力을充實케하고 朝鮮人의生産

載하야紹介함은 頗多의嫌이
잇슴으로 閱讀한大意를檢討
하야批判을試코저한다

「그吳氏朝鮮의自治權擴張」
이라는一文을出版하고 韓人
을舉하얏다 그內容全幅은總
々數萬言임으로 그것을다揭
載하야紹介함은 頗多의嫌이
잇슴으로 閱讀한大意를檢討
하야批判을試코저한다

情에對하야서도詳密히諒察하
는바가잇고 朝鮮民衆
을爲하야福利를增進케하고
共存共榮의實을舉코지하는熱
誠은 他人의後에落지아니한
을自期하는 人인대 朝鮮의
自治權擴張案이된것을보고

「그吳氏朝鮮의自治權擴張」
이라는一文을出版하고 韓人
을舉하얏다 그內容全幅은總
々數萬言임으로 그것을다揭
載하야紹介함은 頗多의嫌이
잇슴으로 閱讀한大意를檢討
하야批判을試코저한다

朝鮮에渡來한것은日露開戰의
直後인대 그後寺內總督時
에 寺內總督의知遇를받아
機密에參劄한일이잇섯고 그
後寺內伯이內閣總理大臣으로
잇을當時에는 私設公使라는
綽名외지드르면서 中國의北
方軍隅과連絡을取하야 大活
躍을試한結果 西原借款이라
는對中外交에 一大懸案이되
게하얏든일이잇슴으로 世上
에서그名을知치못하는사람이
別로히업슨이만큼 朝鮮事
情에對하야서도詳密히諒察하
는바가잇고 朝鮮民衆
을爲하야福利를增進케하고
共存共榮의實을舉코지하는熱
誠은 他人의後에落지아니한
을自期하는 人인대 朝鮮의
自治權擴張案이된것을보고

「그吳氏朝鮮의自治權擴張」
이라는一文을出版하고 韓人
을舉하얏다 그內容全幅은總
々數萬言임으로 그것을다揭
載하야紹介함은 頗多의嫌이
잇슴으로 閱讀한大意를檢討
하야批判을試코저한다

自治權擴張

을讀하고

5. 5.

그結果는今日에至하야地方
財政이極度로枯渴하고 農村
이疲弊하야國難來를絶叫하
게되얏스니 그自治制度를模倣
하야朝鮮에移植함의不可함을
痛論하얏고 次라서議會政治
의由來라는題下에 議會政治
에 日本이失敗者中의最大
失敗者라는것을斷言하야 內
地の政黨政治와地方自治의失
敗한點을列舉하야 完膚없이
攻撃하얏고 九章과十章은朝
鮮의自治權擴張案이라는것은
朝鮮民衆의負擔을強制로增
加함에不外함을指摘하야 併
合以來로今日外지에中央及地
方費가逐年膨脹되는것을 朝
鮮人의負擔이苛重한것을立證
하고 十一章으로부터十四章
外지는 朝鮮總督府當局의施
設이 明治大帝의聖旨에違反
되야 行政과課徵을主로하고
勸業은放置함과다름임外倒行
逆施한것을批難하고 十五로
부터十九外지는 朝鮮統治의
展開策이라고 自己의所見을
述하고 具體的으로對策實施
의案을立하고 그리하여于
道の眞精神을發揮하야 併合
의根本義를達成할것이라고結
論하얏는데 그의立案의要領
朝鮮人의負擔을輕減하고
農業과畜産을本位로하고
指導獎勵하야 朝鮮人의生産
力을充實케하고 面과又是郡
自治機關을設

야 共同販賣 共同購買 共同耕作等協同經營을行케할일 등을 말한것이다

三

그全文을通覽하면朝鮮民衆을爲하는誠意는그것을認치아니치못하겠으나 그말한바는專制政治의善政主義에立脚하야 朝鮮統治는朝鮮民衆에게權利를주어政治에參與하게하는것보다는 産業을開發하여衣食이足케하여야 하겠다함에歸着되고말았스니 要컨대寺內總督의朝鮮을統治하는精神을 그대로蹈襲지아니함이可치아니하다는말이다 或은寺內總督의朝鮮을統治한精神은朝鮮民衆을愛하였는지 알지못하거나와 그의武斷政治에는朝鮮民衆이李朝의專制政治以上으로 憎伏하고怨嗟하였스니 萬歲騷擾의勃發이엇지偶然한일이라 아무리善政으로民生産의增加를圖한다할지라도 民衆이그에悅服지아니하면惡政이되는것이니 朝鮮民衆에게政治에參與하는權利를주지아니하고 衣食이足케하여준다는말로外悅服하리하면 應할者가한사람도없을것하느니라

이니 完全치 못한地方自治의權限을擴張하는것으로外 그것도 그릇되얏다 하는것은時代錯誤의論이라고 말하지아니치못하겠다 다만朝鮮總督府의職員이너무多數한것을指摘하고 負擔을輕減하여야 하겠다함에는同感이다 그리고農業과畜産을本位로하야 施設하는案에리르러서는 地方自治의權限을擴張함과는別問題인것이 地方自治를行하는아래에서라도 그런施設을못할것이지아니한가 最後에王道의精神을말하고 東洋의精神의文明과西洋의物質的文明과의融合하야 新文化創造의楔子가되게하고 世界의平和를謳歌하는新天地에到達함을말한것은 吾人도그리한날의一日이라도 速히到來함을希望하는바이나 專制政治가반드시王道가아니오 地方自治가 반드시東洋의精神의文明에背馳되는것이아니나 西原氏의말한바는만이首肯할點이잇스나 是은對朝鮮의自治權擴張의對策이아니치못하느니라

官吏萬能民의政治

5. 5.

昨報에 西原龜三氏의 述한 그 吳氏朝鮮의 自治權擴張이라
는 小冊子를 讀하고 그 論議
에 首肯할 點이 많은 것과 朝鮮
의 自治權擴張이 그 吳氏에 對하
는 反對치 아니치 勿할 理由
를 말한 바 있거니와 그 文章中
第十三에 「官吏를 爲하야 하는
政治」라는 題下에 論한 것은
朝鮮에 있는 官吏萬能의 弊害를
痛快히 排擊하얏는데 그 文
을 譯載하면 左와 如하다
「彼佛蘭西領」 「알제리아」
朝鮮에 비하면 人口는 三分의
一이오 面積은 四倍인대 鐵
道の 延長과 貿易總額은 倍를
示하고 그 貿易은 輸出이 超
過하야 朝鮮과 本質적으로 異
하나 그 總督府의 職員은 總
計가 一百四十一名이오
又 四億民衆이 나되는 印度
를 統治함에 駐紮한 英國人의
文官은 一千三百名에 不過하
고 英本國의 地方行政은
縣監副縣監治安書記가 各人
人과 檢屍官과 並히 徵稅其他
의 吏員數名의 職員으로 直截
簡明을 주로 한 權能에 依하야
刑法(重大罪科를 除함) 도
併하야 掌理하게 되어잇스며
獨逸의 山東租借時代에는 二
百八十餘里의 山東鐵道를 獨
逸人六十五名으로 分經營하
얏는데 各驛長은 二三을 除
하고 皆獨逸人이 얏스며 또
靑島의 民政廳은 民政長官
參官各一人書記官二人이라

其他 地方費의 支給에 屬한
公吏及 教育者 警察官 刑務
所員等 三億八百萬圓의 公費
에 依하야 衣食하는 官公吏는
總員이 或은 十萬人의 多數에
達치 아니할지 勿高等官以
上이 一千三百九十一名을 數
하야 그 數字는 印度統治의
英國人의 文官과 伯仲하고
佛領 「알제리아」 六萬民統
治하는 職員에 十倍가 된다
元來 英佛人의 俸給의 數等
低位이지 現는 現在 朝鮮統
治에 任하는 約一千四百名의
高官도 相當한 學識과 才能을
併하야 首腦者로서의 資格
이 잇슴에 相違가 업을 것이 다
그 數이 數萬人의 部下를 引率
하고 如何한 任務를 執行하고
잇는가 總督府施政年報에
羅列한 事項은 多岐多端하거
니와 伊合條約第六條規定
에 朝鮮人의 福利增進에 關한
同條約의 骨子가 된 그 事業은
大關切엇더케 되었는가 洵
히 亡卒의 歎이 업을 것이 勿
하갸다 그 年報의 緒言에 「民
福의 增進이 洵히 顯著함은 中
外가 齊認하는 바」라고 特筆

하얏스나 그民福의民이라
 는것은官公吏와政商輩를
 指稱한것은아닌가 그렇치
 아니하면滿洲는朝鮮以上으
 로人文이開發하고民福이增
 進되앗스며更히生命財産이
 安固하다고言함과갓호니
 그것을朝鮮總督府가承認裏
 書치아니하면아니될事實이
 될것이다 畢竟總督政治는
 本國의議會政治及地方自治
 政軌를同一히하야 國民
 經濟 國民生活를基調로하
 고그安定을目的으로한爲政
 의機能組織은되지못한것이
 다 그施政年報의記錄을直
 視하고 그리고數萬의官公
 吏를機械的扶養의으로使役
 를要치아니하는것이업슴으로
 하고잇는實狀에照하야 吏
 洋에由來한政治の本質그대
 로의 官吏를爲하야하는政
 治 그것을가장明瞭히表現
 한것이아닌가하고생각한다
 併合以後에改正한中央과地方
 의行政組織이 内地를模倣할
 은아니라 要路의官公吏는殆
 히内地人이全部占據하고 그
 外에雇員과傭人給仕外지라
 도 内地人을用치아니한곳이
 官公吏의數는實로十萬
 內에 官吏의數는實로十萬
 官公吏의數는實로十萬
 事務의執行에는
 簡明을缺하고複雜이極하야
 民衆은그煩瑣에堪치못하는觀
 을斷行하야 夥多한職員을濫
 汰하고 事務의簡捷을圖하야
 官吏萬能政治를矯正할생각
 不
 公平한處理도업지아니하고
 甚하면直：가行하고響應을
 受하는弊害가잇는것은 殆히
 公然한事實이라할만하야 官
 吏萬能의政治는一般民衆의怨
 嗟의적이될虞가업지아니하고
 더욱이緊縮主義를強調하는反
 面에 爲人設官하는嫌이업지
 아니하야 總督政治의眞意가
 果然朝鮮民衆의慶福을增進함
 에잇는가하는疑가업지아니하
 이며에 西原氏의이말은一顧
 總督府當局者는果然行政整理
 官吏萬能政治를矯正할생각

現議員は改選か

六月頃一齊に選舉の模様

5.11日 朝鮮地方制度改正案は七月下旬

法制局に廻附の豫定

朝鮮地方制度改正案はさきに東
上した齋藤總督の熱心なる奔走
より、既報の如く道制府制、邑面
制の施行學校組合、學校費の改正
とも共に明年四月一日より實施と
決定したが、この中府制の法律案
はすでに總督府審議室において審
議を了し、且下邑面制の審議中の
模様であり、次いで學校組合令の
改正、學校費令の改正を審議をな
し全部の審議の終了を見た上、以

上法案を一括して七月下旬頃法制
局に送附される見込みである、な
ほ問題となるは現行地方制度に依
り選出任命された現議員の任期終
了如何であるが、現議員の任期終
了は早きが昭和七年、おそきは昭
和八年であつて、明年四月一日は
全部その任期にあるわけであるが
總督府の方針としては、現行地
方制度を改正するは民意の暢達、
自治制度の伸展にあるのであるか

ら、その精神よりして現議員の任
期は昭和五年度限りとし、明年四
月一日新法の實施と共に各議員と
も新法により選舉を行ひその空氣
を一新する事となつたと見られる
さすれば有識者名簿の作成等に
五十日は要するから、各議員の選
舉は大體明年五月下旬から六月上
旬にかけて一齊に行はれるであら
うと

何處に往くか

北馬生(一)

から五、六年前のころ、老
が京都大學の經部を出て
たる時の秘書官現任務省第一
小河正義氏並に同窓の先輩現
警察部長甘藷義邦氏をたより
口の茅屋を出で、朝鮮の地に
たのである、當時一ヶ月間私
々たる心をなぐさめくれたも
、今の縁屋主人であつた、實
る老生が馬上黄金町の街頭を
際に思ひ出すのは、縁屋主人
からの親切である、人間味な
べからずとはこのことである
時偶々朝鮮の警察部長會議の
い頃であつた、時の警察部長
尙藤氏に私が且て山口縣長手
につかへた當時の警察部長新

庄氏の紹介を持って初めて拜眉の
榮を得た、その席に時の慶尚北道
警察部長竹内健郎氏に拜眉を得、
大體私は、有資格者の警部補とし
て、大邱の警察部に勤めさせてい
たべくことになつた、このことは
一年前の大正十三年の總選舉の當
時における私の國家に對する奉仕
から考へたならば、感慨無量であ
つた、しかし當時私は、浪人たる
一介の老拙大であつたから、小河
氏、甘藤氏の兩先輩が推薦してく
れた私の地位に對して無上の光榮
を感じ、時の慶尚北道警察部長、
現本町署長小松氏の下に警察行政
の一ベテを敬へてゐただくこと
となつた、現在六年を経る私の考

へでは、多少私の學究的個性と時
の變化により多少は變つてゐるが
大體において現本町署長小松氏の
傳統的精神は、私の警察生活の尊
い敬へとして、遵奉してゐるので
ある。

たならば、民族の傳統的慣習を破
りて、これが取締を斷行すること
は、役人として忠實なるゆゑんで
ある、しかしながら巫子の慣習は
朝鮮の傳統的のもので朝鮮人間の
一部の有識階級は勿論、迷信とし
てこれを排撃するかも知れないが
少くとも、朝鮮の大衆は現在にお
いても巫子なるものに對する信仰
をなさざる。

▲過日私の帝都大學時代の先輩某
氏が偶々私が京畿道を去つて、白
聖の殿堂に移つたことにつき喜び
にたづねてくれた、その時の話の
一節に偶々巫子の取締につきて友
人として隔意なき意見を承つた
某氏は、朝鮮人として私の敬慕す
る先輩である、告白するに貧弱な
る老生は、慶尚北道の保安課長、
轉じて京畿道の保安課長として三
年有半を送つた間において、巫子
の取締に對しては、絶對反對であ
つた、その結果として、京畿道に
おける二年有の私の役人生活時代
に、巫子の取締については實に意
慢であつた、その考へは、朝鮮民
衆の死活に關する重大問題であつ

近時朝鮮民衆の生活は、このことは世界的影響を蒙つて、内地においてすら官廳の統計によれば本年一月の失業率總數三十五萬人、成金國のアメリカにおいてすら約百五十萬人、イギリスにおいては九百二十萬人、ドイツにおいては九十萬人、イタリアにおいては三十萬人、ロシアにおいては百六十萬人の失業者が續出し、わが内地の統計は約三十五萬人と稱するが、おそらくは約百萬人の失業が生じた現代において、朝鮮の社會においても自己の生存のため傳來的修練を経ない多くの巫子が増出したかも知れないが、しかしながら彼等も自己の生活のためであつた。そして朝鮮民衆の死活に關する重大問題ではないと私は信じてゐる。一體政治のことは知らないが、その民族のもつ固有の慣習を破るといふことは、その民族の死活に關せない限りあまりによいことではないと確信してゐる。偶々私はそれ等の責任ある地位を離れたるが、しかしながら私が行政警察に對する信念として、決して民族の死活、日鮮共榮の大原則に反せざる限り、その民族のもつ慣習を破つてはならないことは多くの植民學者が教へてくれたことで、そして私の植民學的智識においても、この私の考へはまちがひでないと思つてゐる。それであるから先輩某氏に對して、このことを明確に答へておいた。勿論現行法規においても警察官處罰規則によれば

『妾に吉凶禍福を説き又は祈禱符呪等を爲し若は守札類を授與して人を惑はしめたる者』は處罰に得ることは知つてゐる。しかし以上の意見から過去三年有半の私の職責においてこれを斷じて守らなかつたのである。しかし私の先輩は私の信念に對して克復しなかつたは勿論である。更に論旨が轉じて目下わたくしが研究中なる市街地建築取締の問題に移つた、現行法規は一部の除外があるが、殆ど京城の全市を唯一の施行區域としてゐる、その法規の中に建物を建てるには境界線から一尺五寸退かしむることになつてゐる。元來この一尺五寸退却が規定された根本は、私有財産制度の根本原則に基き、公共の道路、他人の土地を絶対に侵さないといふことが根據であつた。勿論近代建築にはその基礎工事において人の見えざる範圍に少くとも一尺五寸位の基礎工事が建物外に出ずるといふことが原則である。従つて内地の市街地建築物法並にその施行細則及大阪建築取締規則、大連建築取締規則、臺灣建築物法並にその施行細則にも建物を建設するには、境界線より一尺五寸を退くべしと規定してある。内地の法規をまねた朝鮮の市街地取締規則において當時の當局者が、この規定を採用すること

はあながちやばではない。ところが軒高八尺の平屋朝鮮建において、は、勿論かゝる近代法規が規定する様な自己の境界線以外に一尺五

一尺五寸退却せしむることが根本原則である。従つて私共の同僚にはこの正條をたてにとり、朝鮮の溫室家屋を改築する場合にも、この正條を守らしむると聞いてゐる友人某氏はこれに對して警察行政に一非難を加へて教へてくれた、しかしながら現代の警察官といへども法の精神は知つてゐる筈である。同時に民族の死活、日鮮共榮の理想に反せざる限り、朝鮮の慣習を尊重することが多くの植民學者が教へてゐることは知つてゐると考へる。この場合においてもしも賢明なる警察幹部が、このことを知りたるにせよ、警察署長は土地の状況により市街地建築規則の正條に反した許可をなし得るの規則に基き、當然溫室家屋の改造に際して、この例外規定を適用したのであらう。これが朝鮮大衆の生活を擁護するゆえんであり同時に民族の慣習を尊重することゝもなる私の先輩先の領路署長森六治氏の如きは、この點をよく考へてをられたと聞いてゐる。しかしながら致養に乏しい私共の末梢機關たるあるものにおいては、この法の精神を忘れたる取扱ひをなしてゐるといつて某氏は私に一苦言を呈した。このことに對しては私は無條件に某氏の意見に賛成した。それと同時に私が京畿道在勤當時に、こんな有難い苦言を聞かして貰つたならばといふ感が涌然と起つたのである

英國のある警察なる批評家は、ドイツの警察を評してわが英國民は、他國以外に警察を恐れるものはないが、ドイツでは悪人ばかりか、民衆も警察を恐れ、甚だしきは無氣な子供までも警察を恐れると述べた。然しこのドイツすら、わが國の警察に比べると、まだまへほどましな方であつて、ドイツでもフランスでも地方警察だけではこれを市町村長に委任して行はしめてゐる、然るにわが國では地方警察すら市町村長に任せないのか、いやしくも警察と名のつくのは、如何なる體裁なことでも府の官憲をしてこれを行はしめるのみならず、警察官憲は、ややもすれば個人の行爲、營業、甚しきに至りては、何等非難することのない商工業上の新聞廣告對しても、老練的干渉を試みるで、わが國は果して法治國であるや否やを疑はしむるものである。こゝでわが國現下の急務は、從來極端なる國家警察主義を打破し、民をして自己の責任を以て一部警察事務を處理せしむるにある。當面の問題としてわれ等は、の警察府自ら進んで、少くとも生、交通、消防、建築などに關するいは國民の福利のために警察事務は、これを市町村に委任して行はしむるに出づべきとを勧告するものである、云々こんな意味のことが昭和二年の八月八日の大阪毎日新聞の社説に

「法治國か、警察國か」と題して論じてあつた、この根本の主旨は私共が移して朝鮮の行政警察のゆくべき途となすべきであると考へる、この主旨は、何も地方警察即ち衛生や、交通や、消防や、建築などに關するいは國民の福利の爲めにする警察事務は、市町村に委ねよといふことではなくして、かゝる事務は輿論の反映によつて行ふべきである、といふことに歸着する、現代の社會においては政治に對する輿論の反映は可成りに強く表現せられ、これが批判は色々の方面からなされるものである。これによつて輿論の向ふところに從ひ、政治の大道を洞察し得らるゝも警察行政に對しては、民衆があまりに警察を恐れおる關係か、これに對する輿論並びに批判といふものが少いのである、偶々輿論が沸騰したる場合ありとせば警察行政において、非常なる惡政が行はれたる場合で民衆は勢ひやむを得ざるどころから、この學に出づるを常とするのである、從つて警察の行使に對しては輿論がなく輿論のないところには改善はむづかしいのであるから日常の執行務が二三幹部の能力によつて左右せらるゝのである、ゆゑに現在の警察官の素質の程度においてはわが國の全般を通じて警察官が民衆より好意を以てむかへらるゝが如き環境を作ることとは至難であると考へる。

「ことを信じてゐる、最近讀んだソビエト社會主義聯邦に關するものの中に、大帝國ロシアを破壊したるものは、下級の警察官の行動であつたと書いてあつた、私は民衆生活の直接の場面に關連してをる私共の行動は國家の政治に重大なる反映を、齎らすものであると信じてゐる、であるから行政警察の根本は畫一的の法の執行ではなくして、先づこれをなす場合において民衆の生活に如何なる影響を及ぼすかといふことが根本である、本月十五日の朝鮮新聞開題目の欄にこんな様な記事が出てゐた京城第一で全く交通地獄の地である南大門の十字路そこには若くはい一人の警察官が一年三百六十五日朝の七時から夜の七時八時頃まで、暑くても寒くても、降つても照つてもその憂けりある肥滿の姿を街頭にあらはし手をふり聲をあけてゴーストツブをやつてをる、南大門小學校の放課の際にわが家への歸路を急ぐ二年の可愛い生徒の群が先生に送られて、この交

又點に豆入形でもまた様に集まると彼は兩手をひろげて聲高く、スと想像した、私は朝鮮の行政警察トップと號令しおもむるに安全の時刻を見てニコニコと笑ひをうかべてゴーストと通過せしめてゐる云々と書いてあつた、おそらく民族の差別はあれ、白衣の大衆も、補長の民衆も洋服も、和服も、この記事を讀んだ際において一種の靈感に打たれないものはないであらうあるから。

新 何處に往くか
北馬生

▲現在警察は、われわれの國民生活の全場面を通じて、絶大の權力を行使してゐるのであるから、もしも有能にして至公の警察官あつたならば、所謂警察上の改善がこゝに實現せらるることとなる。然し人智が開かず人々が幼稚なる社會をつくつてをる時代には、その社會にとりて警察行政は、最も必要があつたのである。今日の如く國民教育が進み自治の精神が著しく向上したる時にありては、國民生活の全般に亘る警察の活動は（極端なる警察行政）むしろ好まざるところである。その間の實相は英國の實情に見れば際かである。英國は元來個人の權利と、自由を尊ぶ民主主義の國民であるから、警察の職務は社會の公安維持のために、人民の行ふ公の權力であると解せられてゐる。従つて警察事務の範圍も至つて狭く、犯罪人の搜索逮捕の外に、秩序の維持と、交通の整理に限られてゐるやうな状態である。

▲されば警察は民衆より非難を受ける場合が少ないためだが、英國民は常に警察官を目分等の友であり、保護者であるとして非常な親しみを以て接しをるのである。これに反して、ドイツやわが國の様に國民生活の全般に亘りて、警察が厄介を見てゐる國においては憂ふべき現象といふべきか、一般的に民衆は警察官に對してあまり好意を表せず、往々にしてこれを

敵視するの風潮があるは甚だ遺憾とするところである。さればわが國の様に國民生活の萬般に警察が厄介を見る國柄においては、有能にして至公なる警察官のみがその掌に當つて事務を遂行するとするも尙一般民衆からは、自治警察においてなし得る範圍のものは自らこれをなす場合の不充分なる執行務より、むしろ歡迎せざるかもしれない。私共は常に先輩各位から警察官は理窟は無用であると聞かされてをるが、この傳統が日常執行務において第一感によつて、事務を處理するの弊を伴ふかとも思はれる。されば今日警察官が民衆よりあまり歡迎せられないといふことは理窟の上からいへば、あり得べからざることであるが、實際においてはわが國やドイツの如き國柄においては、あまり好意を以て迎へられないのである、これはわが國の行政警察は場合によりては、自治國體に委ねてもよい事柄までも警察が行ふこととなりて

り、従つて國民生活の全般に亘りて厄介を見るといふ機構によるならぬか？ 他面においてわが國の傳統的警察執行務が、あまりにサベルの威力を過信せしめ、然かも事務を單純化する状況において表現せられてゐることが、文化の進歩したる今日において、民衆の好意を迎へ得るわけがない。と考へるのである。であるから私共は先づ民衆の爲の警察には傳統的わが國行政警察の型に對して充分なる改善を加へ行く必要がある。

現下の朝鮮行政警察は

何處に往くか

北馬生 (五)

▲昭和三年の六月十八日の大阪毎日新聞の全國警察局長會議において某縣の警察部長の御意見として、こんな様なことが書いてあった、牛馬が街路に糞をおとすことは、都市の美觀を減殺するから牛や馬の公設便所を設けるか、さうでなかつたならば牛馬糞に汚物の處置を強要してはどうか、云々と、時代は一千九百三十年型となり、かなり聰明なる御役人ぞろひであるから、こんな御方が警備の任に當つたならば、定めし牛や馬も、共同便所に神妙に糞尿する様になるかも知れぬ、私はこんなその明な御役人様がをる時代になつたならば、先づ第一に低級な百姓の子、私共でも牛や馬とは多少は、ものが解つてをると考へるから、牛や馬が共同便所へ入る時代となつたならば、警察犯規規則第十七號に規定しある『街路において尿尿を爲し又は爲さしめたる者』は拘留又は科料に處す云々とある規定の如きは、無用な規定と考へらる、想像するに前夜のアルコールがまだ頭の中に残つてゐて人間の共同便所と牛や馬のそれと

取ちがへたのかも知れない？或は新聞紙の報道が誤つたのかおそくは後の場合であらうと思はれてならない、何れにしても現代の警察の任に當つてをる人が私共民衆のすべての生活の厄介を見てまだ餘力があり牛や馬を共同便所へまで入れるといふことまで考へておいでなりとせば、これが一千九百三十年型かも知れない？さきごろの朝鮮新聞の讀者投書欄にこんなことが出てゐた、内地の各地ではだんだん家賃が値下げされて借家生活者に便宜となつたが、京城では依然として家賃が高い、本町署長さんや道の保安課長は家賃の値下げに力を入れては如何云々とこれに對して一警察官の答として私共民衆の生活の總ての場面に警察が立ち入るといふことは十八世紀の警察國家時代の思想であつて如何に警察官が聰明であつても、私生活における家賃の値下げの心配までは出来ないだらう云々と出てゐた、私は、それとこれとに對し比較して論議する自由を有せないがこの問題について大方の比較考慮を望むものである。

審議室を通過した

府、邑、面、道制の大要

道制施行期日は未定

他は明年四月から

府制

府協議會を府會府協議

會員を府會議員と改稱し諮問機

關を議決機關とする府會に

第一教育會および

第二教育部會を認

第一部會は内地人

員、第一社會に専任

人議員をもつてこそ

を組織する。府會に請

と副議長を置き議長は所長を
つて充て副議長は議員中から

府會議員の定員は内

の市町村制を標準とするため

在の府協議會員の定員數より

干増員する、斥におい

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

費は全然廢止してその事務は府において統一する、府の内地人教育費と朝鮮人教育費はこれを府の特別經濟として内地人教育費は内地人に朝鮮人教育費は朝鮮人に賦課する

邑面制 面制を邑面制に改稱する、現在の指定面を邑とし、なほ將來その發達著しい面も邑とする、邑に邑會を置き議決機關とする、面に選舉制度を行ふ、しかし面協議會は諮問機關とする

道制 道地方費令を道制に改稱する道評議會を道會に改め議決權を認める道會議員定員の三分の二は府會議員、邑會議員及面協議會員が選舉し三分の一は道知事が任命する、道會に議長副議長をおき議長は道知事副議長は議員のうちから選舉する

地方團體監督 内地地方制度の標準により議事機關の違法また不當の議決の取消または再議の命令をなしなほ必要あるときは停會および解散を命じ得ること、しかしつ重要な事項は認可を受けしむることゝす

施行の期日

府制邑面制學校組合令學校費令の改正は明年四月一日から施行
道制の施行は總督が別に定める
(京城發)

府議定員は

標準を市町村制に置く
その割合から見た

各府の定員見越し

地方制度改正案のうち最も注目されてゐる十二府の定員數は大體内地の市町村制を標準として定められることとなつてゐるが、市町村制による議員の定員數は人口二万未満二十人、一万以上二万未満廿五人、二万以上五万未満卅人、五万以上十万未満卅五人、十万以上四十人になつてゐる、いまこれを對當内における各府の現住人口に割當すると

- 京城府四十人 ▲仁川府廿五人 ▲群山府廿五人 ▲木浦府廿五人 ▲大邱府卅五人 ▲釜山府四十人 ▲馬山府二十五人 ▲平壤府四十人 ▲鎮南浦府三十人 ▲新義州府二十人
 - 十五人 ▲清津府二十五人 ▲元山府三十人
- となるわけである (京城發)

資源調查의 意義

朝鮮總督府에서 資源局長 官宇佐美勝夫氏의 來鮮을 機로 하여 昨二十四日에 資源調査委員會를 開하고 資源調査에 關하여 協議한 바가 있었다 한다 協議한 內容은 大體 發表되기 前임으로 그에 對하여는 何等의 批評을 加할 수 없거니와 이 資源調査委員會에서 朝鮮안 에 있는 資源을 徹底히 調査하여 임의 世上에 露出되 資源을 開發함은 勿論이오 아즉 埋藏되 야 있는 資源도 探索하여 産業의 振興에 크게 資하는 바가 있고 따라서 富力을 增進케 하여 一般民衆의 生活을 安定케 하고 失業者가 減少한다는 것보 다는 絶無하게 되는 것을 吾人은 希望함을 마지 아니하는 바 이다 資源調査의 意義는 人的 物的에 亘한 諸般의 資源에 就 하여 從來의 軍需調査以外에 廣汎히 調査하는 것인데 一은 資源의 統制及管理 編成에 資하고 一은 有事한 時에 根本計劃의 資料가 될 것임으로 動員令 과는 直接重大한 關係를 有한 것 이다 그럼으로 調査官廳에서 는 이것을 各方面으로 利用하 야 産業合理化의 根源이 되게 할 수 있는 것이다 이 資源調査 는 國家의 經濟政策上으로 보와 도 實로 重大한 意義가 있는 것 이다

資源局의 事務는 極히 堅實한 事務인 동시에 그 取扱하는 일은 자못 廣汎하고 深遠하다 簡單히 말하자면 國力의 調査이니 國家의 資源을 統一的으로 正確히 調査하는 것이 資源局의 事務이오 다만 調査할 뿐 아니라 資源을 開發 涵養할 根本方針을 定하는 것이다 이것은 國家로 取하이는 平時에 있어서 産業發達에 資하고 非常時에 있어서 國防에 큰 關係를 가지는 것이다 從하여 國家의 資源은 物과 人을 共히 一定한 統制下에 統一되는 正確한 調査를 하는 것이다 朝鮮의 資源에 就하여는 從來부터 總督府에서 調査한 바가 있고 繼續하여 調査를 怠하는 바는 아니나 朝鮮은 資源이 地에 放置된 것도 있고 地下에 埋沒된 것도 만음으로 調査할 만한 項目이 만이 있다 總督府에서 昨年十二月부터 資源調査委員會를 設하고 新히 大方針下에서 調査를 開始하였는데 朝鮮은 内地와 事情이 迥異함으로 資源調査의 方法도 自然달을 터이오 그에 關하여는 朝鮮特有의 調査項目을 定할 要도 있고 一은 一定한 方法으로 調査함이 可할 가 하는 問題도 있슬 터임으로 그 問題에 應기 爲하야 來鮮한 바이다

하얏스니 資源局의 本領과 氏의 石炭과 金屬이 乏한 것은 勿論이오 資源調査의 徹底에 依하야 更히 隱匿된 資源이 發見되리라 할 수 있다 各方面으로 貴重한 資源을 探索 시아나 하면 아니 되겠다 한句 語가 있스니 이 資源調査에 依하여 朝鮮의 地下에 埋藏된 無盡藏의 礦物을 探索 探掘하여 國富를 增進할 것은 可히 期待할 것이다 朝鮮은 元來 大惠가 豐裕치 못한 우에 政治의 腐敗 紊亂한 積弊가 民生으로 하여야 塗炭에 苦케 하야 産業이 廢하고 生活이 困難하였음으로 併合以後 總督政治가 비록 産業開發을 第一主義로 삼고 民衆의 生活을 安定케 하고 健全한 人口의 增加에 伴하여 失業者가 日增하는 現狀에 있스니 地下에 埋藏된 礦物특히 金鐵을 探掘함에 이數가 업는 産業豫備軍을 使用하야 失業者를 救濟하는 同時에 國庫를 增進하는 것이 良策임은 多言을 俟치 아니할 바이다 그럼으로 吾人은 屢々히 그와 같은 意見을 開陳하야 바가 있거니와 이 資源調査에 依하야 礦業을 開發하게 되는 일이 있따 하면 實로 大幸이 아니라고 말할 수 없다 吾人은 總督府에서 精密히 資源을 調査하야 産業의 開發을 助長한 이 잇는 것을 熱望하는 바이다

前卷의 光明 7. 25
失한 朝鮮民衆

日韓併合에 對하야 中央 協會 長 阪谷 芳郎 男은 「所謂 併合、合同이라 는 일에는 極히 公平한 言語가 使用되야 合邦이라 한다」고 말한 바가 있다. 그러나 吾人은 官公文書에 日韓併合이라 는 句語는 만이 보았스나 合邦이라 는 字句는 別로 본 일이 없다.

吾人은 併合이나 合併이나 또 合同이라 는 지 合邦 라는 言語와 文字에 依하야 感情이 左右되지 아니하고 政治上 經濟上이나 또 는 社會上의 待遇를 받는 實際에 잇서서 不平한 것은 不平하다 하고 不滿한 것은 不滿하다 는 바이다. 엇더한 文字를 使用하든 지 朝鮮人을 待遇함이 內地人과 差別이 업서 朝鮮民衆의 康福을 增進함이 잇슬 것 같으면 滿足하다 할 것이다. 蘇格蘭이 英吉利에 併合될 때에 國號를 大不列顛이라 고 새로이 稱하얏고 壤地利가 匈牙利를 併合할 때에 奧匈國이라 는 名을 使用하얏지만은 世界大戰의 結果 匈牙利는 壤地利와 分離하얏고 蘇格蘭은 今日까지 英吉利와 利害休戚을 共同하얏는 중에 있다. 奧匈國은 壤地利와 匈牙利에 各히 政府가 잇고 議會가 잇는 동시에 匈牙利에 對하야는 恒常差別待遇를 하얏음으로 그것이 結局 分離됨을 招게 되고 大不列顛帝國은 蘇格蘭

로 永久히 結合되야 何等의 障礙가 업슬 것을 吾人은 信하는 바이다. 目下에 勞働黨 首領인 蘇格蘭人 「맥 드날드」氏가 英國宰相으로 서 國家를 爲하야 忠誠을 盡하는 것을 볼 때에 吾人은 確信을 더욱이 鞏固케 함을 깨닫는다.

二

朝鮮民衆은 日韓併合에 對하야 別로 反對의 意思를 가진 이 업섯다. 그것은 腐敗와 紊亂이 極한 專制政治下에 잇섯음으로 憲法의 保障을 받는 政治下에서 民權을 伸張하고 民福을 增進코저 한所以이얏섯다. 그러나 併合後 總督政治는 朝鮮民衆의 期待와 相反되야 憲法의 保障을 받지 못함은 勿論이오 武斷壓抑과 苛歛誅求는 李朝時代보다 도 尤甚하얏섯다. 一郡에 幾十名의 捕校와 奴令으로 警察行政을 행하야 오든 朝鮮一面에 一分遣所를 置하는 憲兵警察도 勿嚴密한 干涉과 苛酷한 取締을 行케 하얏스니 民衆의 戰々兢兢하야 恐怖와 不安에 外여 잇는 것이 엇지當然치 아니 할가 李朝時代보다 行政費가 十倍나 超過한 것을 直接間接으로 民衆에 負擔케 하고 道路網을 建設함에 土地는 強制로 寄附케 하고 工事는 賦役에 依하얏스니 民衆의 負擔이 過重하고 勞苦가 多大한 것이 엇지 또 한當然치 아니 하랴 萬歲騷擾의 勃發한 것이 다 만 民族自決主義를 誤解함에 基인한 것이 아님을 可히 推知할 것 이 아닌가 吾人의 騷擾直後에 新

日本主義을提唱하고參政權獲得運動을開한所以는 政治上으로보러만저內鮮의 差別을撤廢하야 一視同仁의聖旨을奉副하고桑椹一家의實을舉코저함에잇섯다 過去의事實인日韓併合을否認하고敢히分離를希望하는舉動에出함은 決코 朝鮮民衆의福利를求하는途가아니오 一視同仁하시는聖恩下에서內鮮兩民族이融和結合하야 秋毫의差異가없시共存共榮을 圖하는것이 前途의光明을得하는것으로自信함이잇슴에말미음이다

三

그런대併合後二十年을經한今日에 朝鮮統治의根本方針이아즉確立지못한것을發見함에及하야는 茫然自失한다는것보다는스스로痛歎함을能히禁치못하것다 松田拓務大臣의中央朝鮮協會總會席上에서「大問題로參政權問題가있다內地延長主義下에서日本の

議會에 朝鮮人을選出함이可할는지朝鮮에는 朝鮮自治를許함이宜할는지 이兩論이잇는대私見은잇스나 成案은업나」는意味의말을한것을볼때에 吾人は朝鮮統治의根本方針이아즉確立된것이업는것을確實히發見하얏다 廟堂에서아즉知치못하는中에迷在한것이사實이다 엇지驚愕할만한일이아니라大正十年通常議會에서「朝鮮에衆議院議員選舉法을施行함을望한」이라는吾人同志의請證을衆議院에서採擇할때에 松田拓相도當時政友會所屬代議士로서可하다는票를投한一人인대거의十年을經한今日에 松田拓相의要請願의要可함이人도責任잇는地位에及하야는 驚愕할外에아모것도없다併合이라고하는지合邦이라고하든지무엇이라고하든지朝鮮民衆은앞즉統治의根本方針도定치못한政治下에서直轄植民地의土人待遇를受하는感이다새로운것을가지아니치못하것다 無期懲役에處한罪囚도特赦나恩赦를림어出獄됨을希望하거든 朝鮮民衆은將來에엇더한政治上待遇를밧을는지 그期限도알지못하고生殺與奪을司하는法律을制定하는立法機關에도參與치 못하고過重한納稅를徵收하는豫算案의可否를決할權能이업고政治上經濟上과社會上에잇서서 差別待遇를밧으면特殊事情이잇다는아래에서스스로衰亡함을待하는外에얻음이可할外 우리朝鮮民衆은前途의光明을失하얏다 松田拓相의內地延長主義로만은朝鮮統治가完全히되지못할것이니 朝鮮의特殊事情을생각지아니하면아니된다말은 무엇을意味한것일가 아!우린朝鮮民衆은前途의光明을失한것으로吾人は推測한다

朝鮮融合の楔として必要な

朝鮮人參政權賦與問題

京城

5. 8. 24

遞信省
政務次官

中

野

正

剛

壓制政治は固より親附の民を御する所以に非らざるも、偽善的盲目的愛の唱道は必らずしも統治の實績を擧ぐる所以ではない。愛は一商人一婦人の愛に止まらずして、政治的根柢政策の上に愛の信條を加へんことを主張し、同時に愛して狎れしむるなきが爲に眞實の威嚴を立てねばならぬ。吾人は今日朝鮮統治の實績に徴して特に此の感を深うせざるを得ない。

言ふまでもなく眞の内鮮融和の政策は萬民平等の主義に則り、政治上、教育上、經濟上、一切の權利を開放して、日本國民として何等の差別なき均等なる機會を與へねばならぬ。

鮮人に參政權を與ふることは、獨り鮮人のみならず我が國政治家の最も深重なる省恩をなさねばならぬ點である。

先進歐米各國は何れも彼等白人の目して劣等なりとなす有色人種の土地を領有して其の殖民地となした。けれども劣等なりとなす土人に對しても、決して其の參政權を無視せず文化の程度に従ひて相當に自由の政策を施してゐる。所謂殖民地議會なるものは、移住せ

る本國人と異なり或る一定の人員の割合を定め殖民地の政治上の人民の意見を徴するの組織となつてゐる。

英國の如きは最も此の手段に巧妙なるものである。

日本が朝鮮を領有するは、決して、白人の黒人國を領有するを意味を同じうしないが、朝鮮にて一度は高度の文明に達せし人民なれば新しき世界の空氣にふれると共に、漸次政治的に覺醒して來るは理の當然である。されば吾人は白人か土人に許す以上の參政權を朝鮮人に許すを以て理想とせなくてはならぬ。これは當然である。山梨大將時代の朝鮮總督府は、其の政治方針として朝鮮人間に政治熱の旺盛になり行くことを避けんとする傾向が見られたけれども、吾人は斯の如き方策は決して朝鮮の民心を得る所以に非らずに確信するものである。

朝鮮人間に政治思想の發達するは歴史の然らしむる所である。『人は政治的動物なり』とはアリストートル以來の眞理にして、科學的に目を覺したる人民の、獨り政治的にのみ盲目ならんことを希ふは既に不可能の希望である。斯の如き不合理なる注文

をなさんよりは、寧ろ進みて彼等の政治思想をして順潮に發達せしめ、世界に於ける朝鮮人の地位より起算して、共に帝國の爲めに貢獻するの手段を教ふべきである。

植民地議會は、余が豫ての主張である。在鮮人との人口に比例して、按分的に議員を選出すれば、政權鮮人の手にうつるけれども、それは先進諸國の例に則り彼等の割合を定むるの方策もないでもない。又内地の帝國議會にも新領土人民の利害を代表する。

幾許かの議員を上下兩院に迎ふるも可なりである。

若し帝國議會の此の種少數の鮮人によりて攪亂せらるゝが如きことあるならば、是我が帝國其のものが政治的滅亡に瀕するものにして、却つて識者の前に現實を暴露して發奮を促すの刺戟劑である。

二

壓制論者は、必らずや斯くすることをして、鮮人を増長せしむる所以を主張して、參政權附與の説をなすものを狂者の言と嘲笑するかも知れないが、虎使ひの巧妙なる所以は虎をして、牙を現はし爪を露はさしめて後之を操縱するにある。

今虎に非ざる小貓、捕へて口を縛し、爪を抜くを「鮮人官吏すら種々の弊害あり」として將來鮮人の官吏任用の途漸くにして塞ざられんことを觀するある。

然し是は單に缺點の一面を以て、全體を律せんことを偏頗なる考へである、彼等をして如何なる地位に擢用するも何等の弊害を認めざる様指導し淘汰すること。

其の採用する者は極めて少く、既に任用せられたる鮮人官吏すら種々の弊害ありと見て將來鮮人の官吏任用の途漸くにして塞ざられんことを觀するある。

しうせしむる事は決して當なる所以でない。官吏任用と同時に、吾人の希望する處は、内地の諸會社實業家等が大いに門戸を開きて教育ある鮮人を採用することである。現に朝鮮に於ける銀行會社に於ては鮮人を使用して甚だ好成績を擧げてゐる。朝鮮が我が國に合併されて以來文化の利を被ることは事實である。

けれども同時に多數の日本人の流れ込むことは、或る

場合鮮人をして共同の利に均霑せしむるに或る場合には朝鮮人の立場を奪ふこともない。年々日本が入込みて彼の地の人口を過剰にするからには一部内地に來りて生活し得る程度の鮮人を歡迎することは人道上より見るも當然である。

現に朝鮮に於ける中等社會の憂念は、教育を受けるも糊口の途なきことである。政治經濟の教育を受け、ても官吏には任用されず實業教育を受けても銀行會社

にも使用せられず、稍々開發せられたる頭腦は、外界の刺激に感じ易く、茲に所謂危險思想を發生せんとするに至るのである。現に教育ある朝鮮人を官吏に登用するに共に、廣く内地の銀行會社に歡迎するの氣運を助長することは實に今日の急務である。

今回齋藤總督に依つて行はれんとする自治擴張其他の制度改善は確に日鮮人の接觸を密にして同化に資する一助たるを確信する。

五名の女も

治維法で送局

日 18 男女合せて十一名

けさ龍山署から

女の身、浦堅から誘入、學校の暑中休暇を利用して赤化宣傳を圖つた朱鳳媛（こ）および姜貞熙（こ）は龍山署高等係の大活動により一昧と共に捕はれ、取調を受けた者三十二名に達したが、朱、姜等主犯十一名（五名は女）は治安維持法違反として十七日檢事局へ送られたが、三十二名の調書は千八百余枚におよんでゐる

初代開城府尹は

朝鮮人官吏起用

同地開發の努力と人口の割合其他の理由から

来る十月一日から府制を實施される新開城府は朝鮮人口約四萬五千人に比し内地人は僅に千五百人で從來より實勢力に於て内地人は到底朝鮮人の足元にも置かれないう状態にあり今日同地の隆盛を齎し府制實施まで漕ぎつけたのは専ら朝鮮人独自の力に資ふところが多いと看なされてゐるが府制が實施された曉に於てはますます朝鮮人の力が伸張されること明かなので、總督府では新開城府の土地柄に鑑み府制運用の上にも、また將來の發展にも圓滿を期したいといふ見

地から、開城府尹は朝鮮人を起用任命すべしとの意見がかねてから有力に唱へられてゐたが、總督府首脳部においても大體これに決定した模様で、恐らく近く任命の運びになつてゐる初代開城府尹に實現され、朝鮮人官吏の地方自治行政に明るい傳達機能の土が選ばれ朝鮮最初の朝鮮人府尹が任命されるのではないかと見られる

朝鮮古來の

選舉の風習を

變則的に暫く認めるか

自治制度擴張による選舉に

【京城】憲法總督軍任のお土産として明年四月一日より實施されることになった自治制度擴張に伴ひ同年五月二十日には山間の僻地はもろろん津々浦々の寒村に至るまで全縣を擧げて自治制刷新の選舉が行はれるが右の内普通面協議會議員は従來面長の任命によつてゐたが選舉制を採用することになつたところ交通至便の少數面はかなり文化の普及を見てゐるので内地現行の選舉制度を直様適用してもさほど支障は來さないだらうが多數の普通面では面民の教育程度からして到底容易には行はれ難いの

に鑑み本府では朝鮮古來の風習による選舉制度、即ち指稱、指呼、指點、打點などの方法を變則的に認め相當に選舉觀念の訓練を得た後に内地現行の選舉制に改めることに内定してゐる、指稱、指呼とは何れも被選舉人の姓名を選舉人自身が呼びあげることであり、指點、打點とは列記された候補者名簿の中より自分の選舉せんとする人物の姓名を見出しその下にサインをする方法であると

殖ゐる一方の思想犯

組織も中々巧み

京城法院の昨今

毎朝鮮版
5. 9. 30

思想團體、秘密結社を組織し當局一
の檢舉に遭ひ裁斷をうけんとする
數は、すこぶる多く昨年と比較し
ても約三割の増加で、しかもこれ
らの思想犯が近代的思想のもとに
大きな團體組織をみせ一事件の報
告數が數十或ひは數百にのぼるも
勿論、裁判長、判事の頭を悩まし
てゐるが全鮮思想犯罪の約八割お
よび間島總領事館警察署檢舉の事
件を總て處理する京城地方法院檢

事局、同豫審および公判に繫留中
の現在事件を、みると次の如くで
ある

思想豫審に繫留中のものは第二
次間島共產黨事件姜錫俊ほか五
十八名および朝鮮共產黨林宋担
ほか三十七名の大部があり、今
年中には豫審をみるはずで、他
に安相勸ほか八名の治安維持法
違反も近く終結をみる豫定、同
檢事局森浦機事が取調べ中の新
事件約一百名、および銅路警察
署で檢舉した三十三名の朝鮮共

産黨後繼組織事件で、豫審を経
て有罪として同法院に廻附、
また近く金川裁判長によつて裁
斷される事件はすこぶる多くの例
の新幹會幹部許憲ほか五名の
保安法違反、金鐵山ほか四十八
名の治安維持法違反金復鎮ほか
十九名洪承諾ほか十一名韓凡余
ほか四十五名の各々治安維持法
違反事件等が、まだ公判期日未
定のまゝにあり張弘ほか十九
名の治安維持法違反事件だけ期
日決定十月廿四日公判開廷にな
つてゐる（京城發）

思想係検事の見た

半島思想界の斷層

山

5. 12. 7

赤露の魔手は伸びて居ない……と

福岡地方裁判所 廣重 検事 談

朝鮮の思想問題、社會問題等研究のため先月十三日渡鮮滿洲を廻つて四日夜歸福した福岡地方裁判所の思想係検事廣重三郎氏は五日登陸して左の如く語つた（福岡）
朝鮮にはマルクスホイヤーエンゲルスがマルクス澤山ある將來ますます増加の傾向にあるやうだが彼等の思想運動乃至社會運動に所謂派閥争が激烈で思想の如き七十幾つに分れてゐる程で全體としての力には乏しいやうだ、しかし朝鮮の運動はインテリの参加を生やさしいといふ理由で警戒してゐる實情に照して運動され自體に根柢い底力があるので朝鮮の思想策は

此點を置いてゐるやうである朝鮮の思想、社會運動を特色づける〇〇運動も例の派閥争の祟で幾つかに分れてゐるが思想的には運動の内部的過程に於てマルクス主義との衝突に苦しんだ揚句思想的立場を離れて〇〇〇〇といふ特殊の民衆運動に立て籠つてゐるやうであるロシアの赤化の魔手が邊境から鮮内に伸ばされてゐるといふ噂を聞いてゐたが實際行つて見たところではその形跡は見えなかつた、要するに鮮滿の實狀は内地にあつて想像してゐたのとは餘程の相違がある事がわかり好い参考になつた